

平成26年度
栄養教諭を活用した食育推進事業
報告書



大分県教育委員会

はじめに

平成17年に食育基本法が制定され、今年で10年を迎えました。改めて食育基本法を見直してみますと、その前文に「食育はあらゆる世代の国民に必要なものであるが、子どもたちに対する食育は、心身の成長及び人格の形成に大きな影響を及ぼし、生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性をはぐくんでいく基礎となるものである。」とあり、このことから、子どもに対する食育が重要であることがわかります。

また、平成17年には、給食の管理と食に関する指導を一体に行う栄養教諭が制度化され、大分県では平成19年度から採用が始まりました。現在では25名の栄養教諭がおり、各学校における指導体制の要として食育の推進において重要な役割を担っています。

その栄養教諭を活用し、学校教育活動全体を通じた食育推進を図るために、大分県教育委員会では、委託事業「栄養教諭を活用した食育推進事業」を実施しております。今年度は、日出町、由布市、日田市の3地域において本事業を実施いたしました。なお、各実践中心校においては、実践事例報告会を開催していただき、広く県内に情報発信をすることができました。

本報告書は、各実践中心校における食の課題を明確にし、設定したテーマに基づいて取り組んだ実践内容を取りまとめたものです。

本報告書の取組事例を参考にいただき、各学校や各市町村での食育がさらに推進されることを期待いたします。

終わりに、御協力いただきました各推進地域実践中心校の皆様及び関係各位に対し、厚く御礼申し上げます。

平成27年3月

大分県教育庁体育保健課長

蓑田智通

目次

はじめに

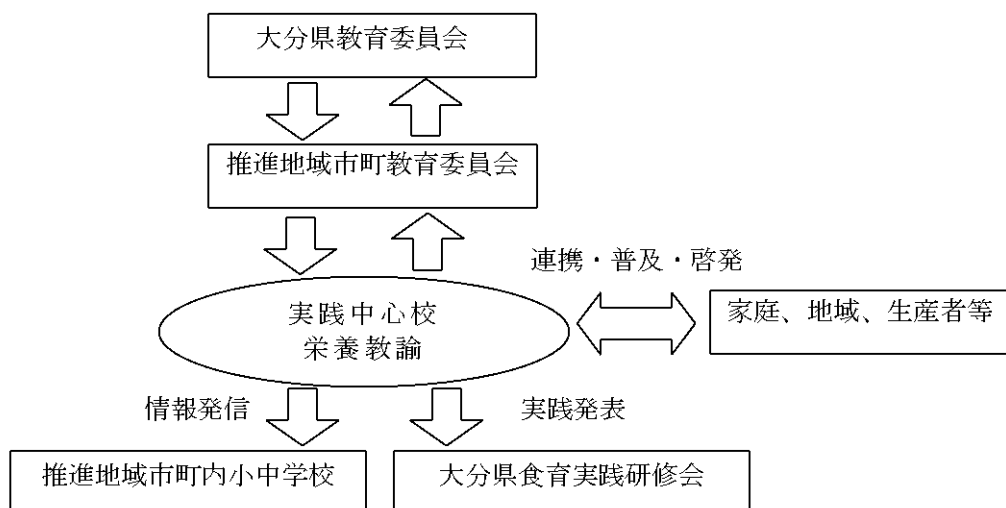
1 事業の取組	1
2 各推進地域の取組	
(1) 日出町立川崎小学校の取組	4
(2) 由布市立東庄内小学校の取組	9
(3) 日田市立光岡小学校の取組	13
3 実践中心校公開授業指導案	
(1) 日出町立川崎小学校	18
① 第3学年 社会科指導案	19
② 食に関する指導の全体計画	24
③ 食に関する指導の年間指導計画	25
(2) 由布市立東庄内小学校	26
① 第5学年 家庭科指導案	27
② 食に関する指導の全体計画	32
③ 食に関する指導の年間指導計画	33
(3) 日田市立光岡小学校	34
① 第4学年 特別活動指導案	35
② 食に関する指導の全体計画	39
③ 食に関する指導の年間指導計画 (低学年)	40
④ 食に関する指導の年間指導計画 (中学年)	41
⑤ 食に関する指導の年間指導計画 (高学年)	42

1. 事業の取組

1 趣旨

栄養教諭を活用し、学校、家庭、地域が連携して学校教育活動全体を通じた食育推進が図れるよう、食育推進事業を実施し、県内の関係者に対して実践的な取組の内容について普及・啓発を行い、もって子どもの健康の保持増進をはじめとする食育の充実に資するものである。

2 事業の実施体制



3 事業の内容

(1) 推進地域における研究実践（具体的な取組内容については別掲載）

○日出町

* 実践中心校 日出町立川崎小学校

テーマ1：各教科・領域等における食に関する指導を充実させるための取組

テーマ2：日出町内の幼稚園・小学校・中学校における食育を充実させるための取組

○由布市

* 実践中心校 由布市立東庄内小学校

テーマ1：食の自立へのきっかけをつくる取組

テーマ2：実践中心校及び市内各校における食に関する指導を充実させる取組

○日田市

* 実践中心校 日田市立光岡小学校

テーマ1：基本的生活習慣と望ましい食生活を発達段階に応じて形成させるための給食の時間等、食に関する指導の充実と保護者に向けた取組み

テーマ2：日田市内小中学校における食に関する指導を充実させるための取組み

(2) 実践中心校において公開授業を実施

○日出町立川崎小学校

期日：平成26年11月19日（水）

【第3学年1組 社会科】

単元「見直そう わたしたちの買い物」

題目「上手な買い物をするためには、どんなことに気をつけて品物を選べばよいか考えよう」

○由布市立東庄内小学校

期日：平成26年10月22日（水）

【第1学年 学級活動】

題材「なんでも食べて元気になろう」

【第3学年 総合的な学習の時間】

単元「大豆のひみつをさぐろう！」

題目「おいしいやせうまのために、おいしいきなこを作ろう！」

【第5学年 家庭科】

題材「どんなものを食べているのだろう ～なぜ食べるのかを考えよう～」

○日田市立光岡小学校

期日：平成26年10月30日（木）

【第4学年3組 学級活動】

題材「1日のスタートは朝ごはんから ～朝ごはんについて考えよう～」

題目「元気が出る朝ごはんを食べよう」

(3) 平成26年度大分県学校給食振興大会（大分県食育実践研修会）における実践発表

○各実践中心校の教諭と栄養教諭2名による実践発表を行った。

発表者

日出町立川崎小学校：教諭 三浦 憲子・栄養教諭 酒井 直子

由布市立東庄内小学校：教諭 三河尻 健・栄養教諭 加来 美名子

日田市立光岡小学校：教諭 中野 瑠実・栄養教諭 松原 裕子

3 事業の成果

- さまざまな教科・領域で、食に関する指導が行われており、栄養教諭の活用場面やその方法について、幅広い内容を示すことができた。
- 公開授業の案内を全県下へ行ったことで、昨年度と比較し、参加者が約1.5倍に増えた。
- 大分県学校給食振興大会（大分県食育実践研修会）において、実践中心校による実践発表を義務付けた。栄養教諭だけでなく、教諭とともに発表をすることで、教職員が連携をして食育を進めていくことの必要性を知らせることができた。

4 今後の課題

- 実践中心校における食に関する課題を明確にし、それらを解決するためのより具体的な取組を進めていくことが必要である。
- 本事業の成果からも、食育を実践することで児童生徒及び保護者の食に関する意識に
よい変化がみられた。県下の学校における食育を充実させるためには、引き続き栄養
教諭の配置拡大に向けた取組が必要である。

2. 各推進地域の取組

推進地域 日出町 : 実践中心校 川崎小学校

1. 具体的取組等について

テーマ1 各教科・領域等における食に関する指導を充実させるための取組

○食生活実態調査

- ・全児童と保護者を対象とした食生活調査を実施した。(5月、12月)
朝食内容は、主食のみなどの単品の家庭が多く、食材や行事食などにあまり関心がない児童がいる。
多くの保護者は、食事のマナーを身につけてほしいと願っているが、家庭で注意されない児童もいる。

○食育と栄養教諭の活用について全教職員で共通理解し、校内研究として食育に取り組んだ。

研究主題・「食に関心を持ち、健康を考えた食生活ができる子どもの育成」

全教職員がそれぞれの立場で食育推進に取組み、学級担任は栄養教諭と連携して教科・領域等において、食に関する授業を積極的に行った。

○栄養教諭を活用しながら単元を通じた食に関する研究授業を行い、他教科・領域と系統性を持たせた。

2年 生活科 単元「めざせ野菜名人」 食育の視点「食品を選択する能力」「感謝の心」

☆単元を通して、五感を使った体験を組込む

「観察名人になろう とまと」 目・鼻・手を使って観察しよう

「野菜と果物のクイズをしよう」 [T T] 形や名前、旬を知る

「夏野菜のひみつをみつけよう」 [T T] 【校内提案授業・別府管内食育研究会にも公開】



栄養教諭から口を使った観察「味わう・歯ごたえ」があることを知らせ、家庭や給食時に観察していくことにしました。

給食時間に夏野菜(なす)を味わった感想「なすがマシュマロみたい」「やわらかくておいしい」「口の中からすぐになくなったよ」

《給食時間》 「夏野菜を給食で味わう」

《学級活動》 「野菜の良さを知ろう」 [T T]

《 道徳 》 「ピーマンとよふかし大魔王」

《保健集会》 「よく噛むと味がわかるね」

「感謝していただく」 [T T]

生のなす・ピーマンと野菜スープの味わい比べをしました。
なす「すごく甘い！」 スープ「最高!おかわりしたい」



《 図工 》 「お家の人がよるこぼ弁当をつくろう」 [T T]

野菜を入れるときれいで体にいい弁当になるね

5年 社会科 単元「食料生産を支える人々」 食育の視点「食品を選択する能力」「食文化」「感謝の心」

☆日出町の水産業やそれに関わる人々の願いに目を向ける

☆栄養教諭を「食のコーディネーター」として大いに活用する

教材研究での連携・T2として指導・関係機関の紹介・地域の情報・資料提供

「農業がさかんな地域では、自然環境をどのようにいかしているだろう」[TT] 給食食材の産地から学ぶ
「漁港に行って、水産に関わる人の話を調べよう」[TT]

大沖漁港と鯉の骨切り場の見学

《給食時間》「日出町の鯉を味わおう」

《今月の歌》「お魚天国 ～大分バージョン～」

「リーフレットの中心に書くことを考えよう」[TT]【校内提案授業】

「日出町の養殖漁業は何をしているのかな」[TT]

城下かえり中間育成施設の見学

「私たちの食生活は、どのようなことを見直していけばいいのだろう」[TT]

給食の食材の選び方を知る

《食育集会》「日出町の食べ物（魚）を知ろう」

《料理教室》「親子お魚料理教室」



5年 社会科 提案授業



日出町の鯉が給食に

3年 社会科 単元「見直そう わたしたちの買い物」

食育の視点「食品を選択する能力」「感謝の心」「食文化」

「A店にお客が集まるための工夫を調べに行こう」[TT]

「A店の品物は、どこから来ているのだろう」[TT]

「どんなことに気をつけて選べばよいか考えよう」[TT]

【食育推進事業実践報告会 提案授業】

「上手な買い物をお家の人といっしょにしてみよう」



3年 社会科 提案授業

お家の人と買い物をした感想・野菜の色を見て選びました・値段を比べて買いました・タイムセールに合わせて、買い物に行きました・すぐに使わないものだったから、賞味期限の長いものを選びました・何枚入っているかを見ました

○全校集会・「今月の歌」を、教科等と関連づけ取り組んだ。

・2年生活科「めざせ野菜名人」との関連

《6月の歌》「栄養の歌」（食べ物の働き）

《図書集会》（食に関する本の紹介） 《保健集会》（噛むこと）

食に関する歌を「今月の歌」で歌うことで、興味関心を高めるだけでなく、他の食育授業の導入や内容理解に役立った。

・5年社会科「水産業のさかんな地域をたずねて」との関連

《10月の歌》「お魚天国～大分バージョン～」

《料理教室》「親子お魚料理教室」

日出町の魚を使い、講師を町内の漁協女性部の方に依頼した

《給食》 日出町の鯉を味わおう

《食育集会》「日出町の食べ物（魚）を知ろう」

食育集会後の発達段階に応じた指導



食育集会【学校公開日】



5年 社会科で日出町の水産業をリーフレットにまとめました。それを発表しました。



3年 ゲストティーチャーによるバレンタイン



6年 ゲストティーチャー（お魚博士）から日出町の魚についての話を聞きました。

- 給食週間の取組《給食集会》 教職員による食育劇 「給食と栄養のバランスの大切さ」
教職員自身も楽しんで食育に取り組んだ（食育劇の練習風景）

○全教職員がそれぞれの立場で食育に取り組んだ。

- 全学級で、栄養教諭とTTによる食に関する授業を何度も行った。
お互いの食に関する授業を見合うことで、研究を深めていった。
食に関する授業の回数（TTでの授業のみ）



	生活	社会	家庭	保健	音楽	図工	総合的	学級活動
1年	1				1			3
2年	7					2		2
3年		6		2				
4年				1			2	
5年		7	5					
6年			2	1				1

- 日々の教科等の中で食育を意識し、指導主事を招聘した校内研究会で全学級が食に関する授業を行った。
学級担任が単独で行った食に関する授業の一例（11月19日校内研究会で行った授業）

学級	教科	内容	栄養教諭の活用
1年1組	国語	□に入ることばをかながえて、楽しくおんどくしよう	教科研究時
1年2組	生活科	さつまいものヒミツを見つけよう	教科研究時
1年3組	生活科	あきをあじわおう ～ほしがきをかんさつしよう～	前時 指導
2年1組	図工	おうちの人がよろこぶお弁当をつくろう	前時 指導
2年2組	道徳	まい日元気に（規則正しい生活）	
2年3組	学級活動	もっと楽しい給食にしよう	
3年2組	国語	まわりに目を向けて詩を書こう	教科研究時
たんぽぽ1	自立活動	「いただきます」について考えよう	
たんぽぽ2	自立活動	ミックスジュースをつくろう	
4年1組	社会科	食品廃棄物について考えよう	資料提供
4年2組	総合的	大分県の郷土料理について調べよう	資料提供
5年1組	社会科	フードマイレージについて考えよう	
5年2組	家庭科	調理の手順の従って、小松菜をゆでておひたしをつくろう	配布資料提供
6年1組	家庭会	食事を楽しくするための工夫を考えよう	
6年2組	社会科	どちらのチョコを買いますか（日本とつながりの深い国々）	資料提供



1年 音楽 [TT]
「歌でおいしいみんなのフルーツケーキを作ろう」



6年 社会科
「どちらのチョコを買いますか」

- それぞれの担当が校内掲示を工夫した。



学年コーナー 特産品のキャラクター



今月の歌コーナー

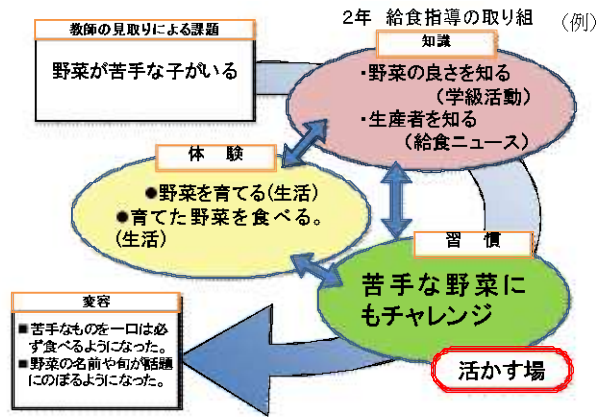


学習コーナー

○給食時間を継続した指導の場、教科で学んだことを活かす場ととらえて指導した。
担任は、給食放送や給食センターからの通信も活用し
栄養教諭等は給食を教材として指導した。

○保護者、地域への啓発活動

- ・望ましい生活習慣を身につけるための運動
「10-7-1-2運動」と関連づけて取り組んだ。
- ・各種お便り（学校・学年・食育だよりの活用）
- ・学校公開日や授業参観日に食に関する授業や集会を
組み込み、子どもと一緒に学ぶ場とした。
- ・食育講演会（講師 栄養教諭）
- ・家庭での親子料理の取組（家カフェ）
- ・親子お魚料理教室
- ・料理教室や総合の時間などの講師やG Tを地域の方に依頼し、連携をはかるようにした。



テーマ2 日出町内の幼稚園・小学校・中学校における食育を充実させるための取組

○食育検討委員会と食育担当者会を立ち上げ、各学校での食育推進と栄養教諭の効果的な活用に取り組んだ。
・各校の食育担当と連携し、打合せを充実させ学級担任と栄養教諭によるTTでの食に関する授業を行った。
・学校公開日や授業参観日に、食に関する授業や食育講演会を組み込み保護者も一緒に学ぶ機会を増やした。

学級担任と栄養教諭によるTTでの食に関する授業 98回（学校公開日・授業参観日等での実施14回）
保護者を対象とした食育講演会等 3回



幼稚園 「上手な食べ方」



5年 総合的な時間「米を知ろう」



幼稚園 学校公開日の様子

○今年度の成果と課題を明らかにし次年度につなげるため、町内教職員へのアンケート調査を実施した。
・今年度の取組について教職員の意見を集約し、次年度の指導計画や効果的な活用について話合った。

数字で変化のあった事項について

川崎小学校 食生活調査結果より

○いつも食べている朝ごはんは、一番近いものはどれですか。（全校児童）

	主食のみ	主食と おかずなど	飲み物だけ	ヨーグルトや菓子類など	その他
5月	40%	55%	1%	1%	3%
12月	33%	63%	2%	1%	1%

○給食に苦手なものが出たときはどうしますか。（全校児童）

	がんばって食べる
5月	66%
12月	72%

○日出町の特産物や大分県の郷土料理の名前を書きましょう。（高学年）

	特産物	郷土料理
5月	192品	143品
12月	320品	271品

○残さい量の変化（おかずのみ）

	残さい
5月	7%
12月	4%

町内教職員対象 栄養教諭を活用した食育推進についてのアンケート結果より

○栄養教諭を活用した授業は効果的であったか。 とてもそう思う・そう思う 92%

○今後も活用したいか。 とてもそう思う・そう思う 100%

事業全体を通じて、特に効果のあった方策等について

○児童は楽しく学びながら、食べることは大切なことだという気持ちが芽生え、食への関心も高まった。

- ・給食の食べ残しが減り、苦手なものも食べてみようとする姿がみられる。
- ・社会科や集会・給食等で地域の食材や郷土料理を学ぶことで、食に興味を持つ児童が増えた。
- ・家庭で料理をする子や、自分で作って食べること（食べてもらうこと）に喜びを感じる子が増えた。

○様々な教科・領域で「食育」を意識して取り組んでいくことでつながりが生まれ、実践を広めていけた。実践を重ねることで、教職員の食育への意識も高まった。

- ・様々な教科・領域でも食育に取り組めることや、どのように取り組めばいいのか研究を通して理解できた。
- ・食育では、実物や体験活動による指導が有効的であり、子どもたちは実感をもって理解していた。
- ・全教職員で取り組み、お互いが授業を見合うことで食に関する指導方法に広がりが見られた。

○栄養教諭との連携のあり方について、従来のT2での指導に加え、指導計画の作成や教材研究等、多様な形での連携が可能になったことが明らかになった。

- ・栄養教諭を活用することで、学級担任だけでは準備が難しい部分の学習ができ、教科の中に食育を違和感なく取り入れることができた。
- ・栄養教諭が多くの場合で関わり、専門的な立場から指導することで、実生活に生かせる学習となった。
- ・栄養教諭が、町内に一人という場合でも、多様な形で連携することで有効になる。
- ・食に関することは栄養の先生にという考えが子どもに身についてきたように感じる。

○家庭と連携した活動で、保護者の意識を食に向けることができた。

- ・学校公開日等に子どもと一緒に食育を学ぶ機会を設け、各種お便りでの情報提供は、啓発につながった。
- ・「10-7-1-2運動」や「食育」に関することが学級懇談会の話題になるようになった。
- ・食育講演会等で朝食の大切さや簡単な朝食の紹介をすることで、朝食の食事内容を見直してもらった機会となったようだ。このことが、朝食の品数が増える結果につながったのではないかと考える。

○[町内] 各校食育担当と連携し、担任との打合せを重視することで効果的な食に関する授業や指導ができた。

- ・栄養教諭を活用する学校、学級が年々増えており、今後も系統だった指導をしていきたい。
- ・食に関する授業を学校公開日等に組み込む学校が増えた。
- ・幼稚園児やその保護者への食育活動は、とても効果的であった。早い時期からの指導は必要である。

今後の課題

○食への興味関心は高まっているが、実際の食生活への定着は難しい。今後も家庭と連携し継続した指導が必要である。

○食育を定着させるため、栄養教諭の効果的な活用も含めた年間指導計画の見直しが必要である。今年の効果的な取組を吟味し、付加修正しながら実践し続けていく。

○取組を次年度につなげるため、年度当初に食育や栄養教諭活用についての共通理解をはかる。

○栄養教諭と連携し食に関する指導に取り組んでいきたいが、栄養教諭は複数校を担当し給食管理も行うため、指導や打合せ時間の確保がとても難しい。所属校以外では、T2としての活動がとても多く、希望に添えない状態になっている。

○栄養教諭をT2としてだけでなく多様な形で活用することや効果的な部分での関わりを検討する必要がある。また、学級数の多い学校での指導は、指導形態や教材を工夫し提案していきたい。

○町内での栄養教諭を活用する時期が集中しているため、各校とも年間計画にそった食育活動を進める必要がある。

実践中心校で作成した年間指導計画や取組を町内に広めていくよう努めていきたい。

1. 具体的取組等について

テーマ1 食の自立へのきっかけを作る取組

1. 担任による栄養教諭を活用した教育課程の中での食育の実践

①食に関する実態調査（アンケート）

- ・朝ごはん・休日の食事内容、家庭での調理経験、お手伝いの有無等

②全体計画・年間指導計画の見直し

- ・教育課程に基づいた指導計画を作成する。

③実践中心校での食に関する指導の取組

- ・全体計画・年間指導計画に基づいた指導

教育課程にそった授業実践の中で、食育に関わる指導を進めてきた。どの学年も栄養教諭と一緒に指導教材等に工夫をして授業を行い、保護者・児童の関心・意欲を高めるための外部人材の活用をしながら、野菜を育てたり、調理を行ったりした。

<授業実践例>

学年	教科等	題材名	内容
1年	学級活動	何でも食べて元気になろう	人形を使った劇をして、「どうしたらもんだ君が元気になるのかを」さるみちゃんの栄養列車と比べたりしながら学び、好き嫌いしないで何でも食べようという意欲を持たせるようにした。
2年	道徳	たべものがもったいない	絵本「たべものがもったいない」の「カレーライスはたくさんの人が乗っかっています」という言葉を使い、食事にはたくさんの人がかかわっていることを知り、感謝の気持ちを持つことができるようにした。
3年	総合	大豆のひみつをさぐるう！	大豆について自分たちで調べ、枝豆栽培、大豆畑見学やきなこ作りなどから大豆を深く知り、さらに国語「すがたをかえる大豆」、社会「畑ではたらく人々」、道徳「地域の食文化」につながるような授業を実施した。
4年	社会科	ごみを減らすための取組	ごみの種類を学習し、家庭や学校給食センターで出るごみなどを知ることで、自分たちができるごみを減らすための工夫を考え、食べ残しを減らせばごみも減ることに気付かせるようにした。
5年	家庭科	どんなものを食べているのだろう	食品の3つのグループや五大栄養素について学習しながら、栄養バランスのとれた食事の大切さがわかり、自分の食生活の見直し改善につながるような授業を実施した。
6年	家庭科	くふうしよう朝の生活	朝食の必要性を再認識させ、理想の朝食と自分の朝食を比べることで、自分の問題点等に気づき、栄養バランスのとれた、ごはんのみそ汁にあうおかずを考え、調理実習につなげた。



2年 道徳



3年 きなこ作り



5年 家庭科



6年 家庭科

④委員会活動

保健委員会の子どもたちが、毎日給食のメニューを掲示し食材カードをはっている。食育集会では紙芝居を使い、栄養のバランスについての発表を実施した。また集会後に標語作りの呼びかけをした。

作品

「やさいたべ かぜをひかない からだだよ」
「すききらい のこさず食べて げんきな子」
「パプリカを 食べずこまずいと決めつけた
食べたらけっこうおいしいな」



食育集会



2. 栄養教諭による食の自立のきっかけ作りの実践

①料理教室の実施

・夏休み、クラブ活動、学級PTAでの料理教室、ゆふの寺子屋事業などで、おやつや料理を作る体験を実施した。保護者や公民館の方など地域の方の協力があり、子どもたちに安心して作ってもらうことができた。



夏休みかんたん料理教室



クラブ活動



ゆふの寺子屋

②食育コーナー（掲示）

・食に興味を持たせるきっかけづくりとして、昇降口に季節の野菜などの掲示をした。



旬の食べ物掲示



かぼちゃの重さあてクイズ

③図書館との連携

季節の食べ物資料を作成した。資料作成には、図書館司書の先生と協力し、季節の食べ物に関連した本を紹介した。また、食べ物資料は図書室に本と一緒に掲示したり、図書館だよりなどでも紹介したりした。



旬の食べもの



図書館での掲示

テーマ2 市内各校における食に関する指導を充実させる取組

1. 実践事例集や資料を市内各校へ配布し、取組を広げた。
 - ・市内各学校に配布することで、成果を各学校での食育指導に活かしていった。
2. 実践中心校の取組を広げるために、実践事例報告会を実施した。（研究授業・授業公開の実施）



全体会



分科会



5年 公開授業

3. 栄養教諭による出前授業
 - ・市内各校の食育授業の要請で授業を行った。



朝食を考えよう



紙芝居

「よふかしおにとはやおきちゃん」



大豆を使った簡単おやつ

数字で変化のあった事項について(必ず御記入願います。)

- 給食を残さず食べる子の割合が高くなった。

給食を残さず食べる子・・・1学期	80%	⇒	2学期	87%
------------------	-----	---	-----	-----
- 朝食摂取状況を見ると、ほとんど毎日食べる人は微増だが、ほとんど食べない人の割合が減少した。

食べない人が減った理由は、食欲がない人が減っていることからと思われる。

 - ・あなたは毎日朝ごはんを食べていますか？

ほとんど毎日食べる	87.2%	→	87.9%
ほとんど食べない	5.3%	→	3.3%
 - ・朝ごはんを食べなかった時はどんな理由で食べなかったのですか？

食欲がない	35.7%	→	25.0%
-------	-------	---	-------
- お家で調理する人が増加した。そして、一人で作る人の割合が倍以上になった。
 - ・あなたはお家で料理を作ったことがありますか。

いつも作っている	5.4%	→	6.6%
ほとんど作ったことがない	21.7%	→	16.5%
 - ・あなたはお家で料理を作る時に誰と作りますか

一人で作ることが多い	15.1%	→	33.0%
作ったことがない	14.0%	→	6.8%

事業全体を通じて、特に効果のあった方策等について

- ・教育課程を整備することができ、計画的に食育の授業ができるようになった。
- ・公民館による地域人材を活用できた。
- ・子どもは給食時間のクイズなどで、食材のこと、栄養のことを実際の食材を見ながら知ることができた。
- ・食育コーナーでは、季節の食べ物などを、実物を見ながら知ることができた。
- ・栄養教諭が在籍することにより、分からないことをすぐに質問して、理解することができた。
- ・食に関する授業や掲示物だけでなく、図書館司書と連携することによって図書を通した食育も進んだ。
- ・食に関する指導教材を作成できたので、来年度の指導に生かすことができる。
- ・レシピの配布により、夏休みに進んで調理したり、自主学習に調理をして、冊子にまとめたりする子が現れた。
- ・実践報告会を10月中に行ったことで、それ以降市内の各学校から出前授業の依頼が増えた。

今後の課題(今回の事業により新たに見えた課題など)

- ・授業者(担任)と栄養教諭との連携(タイミング良い資料提供)
- ・栄養教諭が学校に在籍すると、きめ細かい指導ができるが、いないとなかなか難しいと思われる。栄養教諭がいても、いなくても、継続してできる食育の指導を考えていかなければならない。
- ・家庭と連携のとれた食育指導の実践。

<担任から栄養教諭へのメッセージ>

毎日、本物の野菜や植物を持ってきて季節に合った食育をしてくれてありがたい。

給食に入っている食材についてわからないことがあったらすぐに教えてくれる

昇降口に展示している野菜を見ることで、今、畑で何が採れているのかリアルタイムで分かることができます。

子どもたちはおいしい給食を食べながら加来先生の「給食クイズ」を聞いて食材のこと、栄養のことを知り、ますます食が進みます。楽しく食べることの大切さを感じます。

アイデア豊富!、食に知識も豊富!! 委員会活動での指導は子どもも楽しそうでした。

すぐそばであっても給食センターにいる加来先生とは違って毎日うちに加来先生がいてくれると食べ物話が急に食育になって食育の日常化が進むなあと思います。楽しいです。

なぜなのかなあと考えていることについてデータや写真でこたえてくれるので、さすがにプロだなあと感心しています。もちろん感謝です。

給食時間に加来先生が来てくれるのを一年生も楽しみにしています。楽しく食べ物のことを教えてくれてありがとうございます。

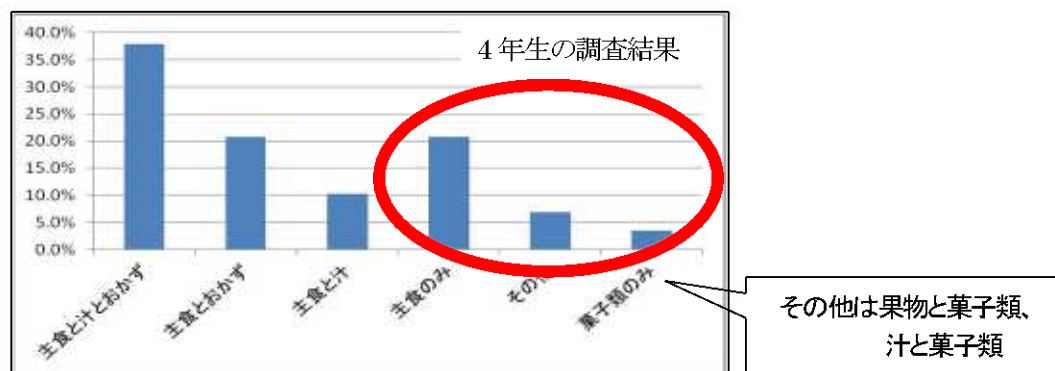
食育コーナーはもちろん給食時間に「食」に関わる話をしてくださるので子どもの「食」への興味が広がりました。

1. 具体的取組等について

テーマ1 基本的な生活習慣と望ましい食生活を発達段階に応じて形成させるための給食の時間等、食に関する指導の充実と保護者に向けた取組み

- 食に関する指導の全体計画、年間計画を作成した。
- 児童及び保護者の食生活実態調査を実施した。朝食摂取について全校の数値は県内小学5年生の数値と比べ大差はないが、4年生の朝食摂取率が低かったため4年生を重点的に指導した。

	全校	1年	2年	3年	4年	5年	6年	保護者
ほとんど毎日食べる	89.8%	92.1%	91.9%	95.2%	83.3%	88.5%	88%	90.9%
ほとんど食べない	11人	1人	1人	1人	4人	0人	4人	1.4%



- 食育授業の前には学年部で事前の打合せを行い、指導内容、授業展開、教材・教具等の見直しを行った。例えば、朝食を食べた後の体の変化について「体ぼかぼか、頭シャキーン、おなかすっきり」など、既存の資料を参考に本校児童の実態に応じた表現や教材に作り替えた。調査から朝食の内容が主食とおかずがある児童は7割で、主食のみ、くだもの菓子類、汁と菓子類のように内容に課題があることがわかったため朝食の組合せを考える授業を行った。料理カード、食品カードの数や内容について学年部で検討した。
- 学級活動で食に関する指導を行った後は、給食の時間の指導の中で学級担任が、また栄養教諭の訪問指導で食育授業に関連した内容の指導を行い、繰り返し復習する場を設けた。
- 食育ファイルを作り児童が使ったワークシートや授業内容がわかる資料と一緒に綴じた。保護者からの欄を設け、児童、学級担任、保護者が食に関する共通の話題を持てるようにした。4年生以外の学年も保護者へ食育だより「グッドバランス」を配布し、朝食摂取の効果、早寝早起き朝ごはん等の生活リズム、夏休みの食生活、水分補給、かむ力をつける食べ方等、食に関する情報を提供し、児童の生活リズム改善に向けた啓発資料を配布した。

○4年生の学級活動と給食の時間、保護者への食育だよりを繋げた取り組み

題材名	目標と主な学習内容	食育だより「グッドバランス」の内容	保護者の感想と学級担任のコメント
「朝ごはんを食べよう」	<p>朝ごはんのはたらきを考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 1日における朝ごはんの大切さを理解することができる。 <p>主な学習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝ごはんを食べていないとどうなるか考える。 朝ごはんを食べた時の体と心の状態を考え、1日の生活における朝ごはんの果たす役割について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝ごはんの効果。 諺「みそ汁は朝の毒消し」を紹介。 「朝ごはんの友」として朝ごはんのおかずを紹介。 	<p>保護者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> 「お母さんも家族の健康のことを考えて毎日食事を作っています。朝もなるべくみそ汁を出しています。元気のもとになる朝ごはんを食べて1日を元気いっぱいにすごしてほしいです。 朝食は必ずとるようにしていますが、改めて朝食の大切さがわかりました。 <p>学級担任のコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝ごはんの役割を理解できたので、学校でも声をかけ、朝ごはんの学習を継続していきます。
「食べ物の働きを知ろう」	<p>食べ物ののはたらきを考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 食べ物の働きによって3つのグループに分けられることを理解することができる。 好き嫌いしないで何でも食べようと思意欲を持つことができる。 <p>給食を3つのグループに分ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 骨の模型を見せ、今が成長期であること、丈夫な骨を作るためにはどの栄養素も必要であることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 食べ物の体の中での働きを3つのグループに分けて紹介。 	<p>保護者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> 「毎日煮干しを食べたい」と言うので、食育の時間に骨やカルシウムのお話があったのかなと思いました。習ったことはよく話してくれました。食べ物の働きを知ること、苦手なものでも食べられるようになってくれると嬉しいです。 <p>学級担任のコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習したことをすぐに生活に取り入れてくれたのですね。すばらしい!! 次回は献立をつくる学習をするのでお家でも一緒に考えてみてください。

給食の時間の指導



食育ファイル



元気が出る朝ごはんの組み合わせを考えよう

・食事を見直し、食品の組み合わせや栄養的なバランスを考え、朝ごはんの献立を考えることができる。

・主食だけの担任の朝ごはんを元気が出る朝ごはんにするために、追加する料理カードを選び発表する。
・食材を3つのグループに分け栄養のバランスがよいか確認し、組み合わせを見直す。



・主食だけでなくおかずのある朝ごはんを食べさせてください。

保護者の感想

・早寝を心がけて、朝あと一品でも多く食べられるように意識していきたい。
・子どもの食生活を作っているのは私なんだと思うと、毎日の繰り返しってばかに出来ないなと思いました。

学級担任のコメント

・少量でもよいので、色々な食品を食べると元気が出るとお話をしています。
・毎日バランスよく食事を用意することは大変ですね。心がけていくことが大切だと思います。

「元気が出る朝ごはんを食べよう」

○全校の保護者へ配布した食育だより「グッドバランス」。

「グッドバランス」の主な内容

- ・朝ごはんの効果
- ・早寝早起き朝ごはんなどの生活リズム
- ・夏休みの食生活
- ・水分補給
- ・かむ力をつける食べ方
- ・冬の食生活
- ・「いただきます」「ごちそうさま」は心をこめて

6. 4年生以外の食育授業、給食時間の指導

3年生 食育授業
「よくかんで食べよう」



1年生 給食の時間
「学校給食まるごと大分県」

テーマ2 日田市内小中学校における食に関する指導を充実させるための取組み

1. 年度当初に日田市教育委員会は、「平成 26 年度食育に係る栄養教諭の派遣について」を通知し、校長会、教頭会において栄養教諭を積極的に活用するよう働きかけてくれた。あわせて、栄養教諭が対応可能な授業内容を資料として添付し、各小中学校からの申請については、日田市教育委員会が窓口となり毎月取りまとめ、市内小中学校の食に関する指導を円滑に行うことができた。

(小中学校から申請の多かった食育授業の内容)

小学校	1年生	・朝ごはんを食べよう ・給食準備をじょうずにしよう
	2年生	・どうして給食にはきれいなものもでるのかな ・おはしの正しい持ち方を知ろう
	3年生	・朝ごはんを食べて学校へ行こう ・おなかをそうじする食べ物はない？
	4年生	・食べ物のはたらきを知ろう ・食べること、運動すること、ねることにについて
	5年生	・野菜はかせになろう ・郷土料理、地産地消について知ろう
	6年生	・朝ごはんを食べて体を目覚めさせよう ・いろいろな国の給食を見てみよう
中学校	1年生	・栄養バランスの良い朝食について考えよう ・水分補給について
	2年生	・間食、夜食あなたは何を選びますか？ ・スポーツのための効果的な食事を知ろう
	3年生	・急に食事の準備をしなければ…あなたはどうしますか？ 受験期の食生活について

2. 指導にあたっては、申請校の学級担任等と事前の打ち合わせをした後、食育授業に臨んだ。授業ではワークシートを用いて、わかったことやこれからの生活の改善に繋がる思いを書かせる欄を設けた。学級担任が食育授業を学級通信等で紹介し、保護者に授業内容を知らせたり、家庭での協力を求めたりした。また、中学生の授業では、授業内容をまとめた資料「GoodBalance」を配布し、保護者に食育授業の内容を話すよう呼びかけた。

3. 市内全教職員が使っているパソコンの共有フォルダに食育というフォルダを設け、「食育ひとくちメモ」を提供した。学級通信等の隙間に取り入れてもらうことで、児童生徒、保護者へ食に関する情報を発信する場を増やし、実態に合った指導に繋がった。

「食育ひとくちメモ」の主な内容

- ・朝ごはん ・かむこと ・おやつ
 - ・水分補給 ・夏の疲れ ・運動と食事
 - ・受験と食事 ・夜食
- (参考にした教材の出典を明記し、エクセルのシートに分類している。)



数字で変化のあった事項について

● 朝食摂食率の変化

4年生の調査結果

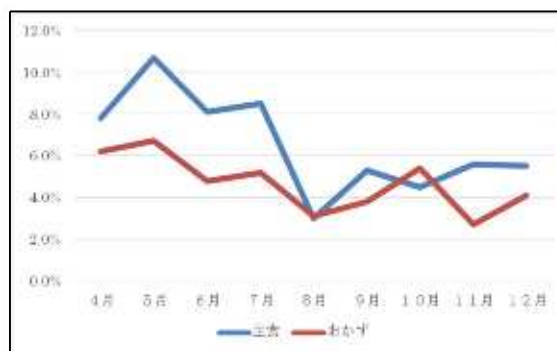
	H26.5	H26.12
朝ごはんをほとんど食べない	4.8%	1.3%

保護者への調査結果

	H26.5	H26.12
子どもは、ほとんど毎日朝ごはんを食べる	90.9%	93.1%

● 給食の残さい量の変化

	H26.5	H26.12
主食	10.7%	5.5%
おかず	6.7%	4.1%



事業全体を通じて、特に効果のあった方策等について

1. 全校児童、保護者へ食生活実態調査を行ったことで、「早寝早起き朝ごはん」をはじめとする児童の生活リズム、朝食摂取についての実態がわかり課題が明確になった。
2. 食育だより、食育ファイルで、保護者への啓発を行ったことで、児童、学級担任、保護者が食に関する共通の話題を持つことができた。
3. 指導内容、授業展開、教材教具等、学級担任や学年部と共に児童の実態に合わせ見直すことができた。
4. 日田市教育委員会による栄養教諭の派遣通知と取りまとめで、市内小中学校の食に関する指導が円滑に実施できた。
5. 共有フォルダに掲載した「食育ひとくちメモ」を活用した学校が、給食指導部会の中で活用している様子を紹介し、他校に薦めてくれた。

今後の課題(今回の事業により新たに見えた課題など)

- ・ 食に関する指導の年間計画と繋がる、給食献立の工夫。
- ・ 給食の時間をはじめ、学級担任が行う食に関する指導を充実させるための、教職員への資料提供。
- ・ 児童の実態にあった、教材・教具、配布資料等の工夫。
- ・ 所属校の食に関する指導を中心に、市内小中学校の派遣授業の回数増や保護者に向けた啓発活動など、取り組み方の見直し。
- ・ 「食育ひとくちメモ」の充実と、活用してもらうためのアピール。

3. 実践中心校公開授業指導案

【日出町立川崎小学校】

第3学年1組

社会科

単元 「見直そう わたしたちの買い物」

題材 「上手な買い物をするためには、どんなことに気をつけて品物を選べばよいか考えよう」



1, 単元名 見直そう わたしたちの買い物

2, 目標

- ・買い物調べやスーパーマーケットの見学を通して、販売に携わる人々が様々な工夫や努力をしていることをとらえ、それらと関連づけながら、よりよい生活を求める消費者の工夫や努力について気づくことができる。
- ・販売の仕事の工夫や努力、商品の仕入を通じた他地域とのつながりをとらえ、販売の仕事が自分たちの生活を支えていることに気づくとともに、上手な買い物の仕方について考え、消費者としての意識を高めることができる。

3, 食育の視点

- ・正しい知識、情報に基づいて、安全で質の良い食品を選ぶ時の視点が分かる。 【食品を選択する能力】
- ・食生活は、生産者をはじめ販売者など多くの人々の工夫や努力に支えられていることが分かる。 【感謝する心】
- ・食品を通して、自分たちの食生活は、他の地域や諸外国とも深い関わりがあることが分かる。 【食文化】

4, 評価規準

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
地域の人々の販売の仕事の様子に関心を持ち、意欲的に調べることを通して、自分たちも工夫して消費生活を営んでいこうとしている。	地域の人々の販売の仕事の様子から学習問題を見だし追求し、販売の仕事に携わっている人々の工夫や努力、自分のくらしと販売の仕事とのつながり、上手な消費生活の仕方について思考し・判断したことを、適切に表現している。	家庭の買い物の様子や地域の人々の販売の仕事の様子について、的確に見学・調査したり、具体的資料を活用したりして必要な情報を集め、読み取ったりまとめたりしている。	地域の販売の仕事に携わっている人々は、消費者の求めに応じられるよう、様々な工夫や努力をしていることや販売の仕事は他地域と結びついていること、自分たちの消費生活を支えていることを理解している。

5, 単元設定の理由

○児童観

子どもたちは、3年生から始まった社会科の授業を楽しみにしている。これまで「家の周りや学校の周りの地図作り」や「川崎のまち、日出駅コースの見学」などの地域の学習に取り組んできている。その中で、自分たちの生活は、地域の様子や人々の活動とかかわりがあることに気づき始めてはいるものの、日々の生活が、深く地域の人々とかかわって成り立っていることまでには、気づいていない。

買い物に関しては、簡単なアンケートをとったところ、自分で買いものをしたことのある子どもが32人中22人、ない子どもが10人であった。自分で買った品物については、菓子12人、ジュースなどの飲み物11人、野菜6人、肉5人という結果で野菜や肉など生鮮食料品を買ったことがある子どもは、わずかであることが分かった。また、お使いなど買い物全般でなんらかの失敗をした経験のある子どもが、10人いた。そのような状況を踏まえて、本単元の学習を通じて、生産者をはじめ販売者など多くの人々の工夫や努力に支えられて品物が売られていることや、家の人が〈品質〉〈産地〉等に気をつけて買い物をしていることなどに子どもたちが、気づくであろう。

○教材観

ここでは、地域のスーパーマーケットでの見学を通して、販売に携わる人々の工夫や努力をとらえる。また、子どもたちが、消費者の工夫や努力に気づき、上手な買い物の仕方について考えることができる。

スーパーマーケットA店は、校区内にある唯一のスーパーマーケットである。また、学級の全員の子どもが行ったことのある店であり、6月の「川崎のまち、日出駅コースの見学」で8名が詳しく調べたい場所に挙げている。スーパーマーケットA店を見学する理由として、子どもたちに身近であること、学校から歩いて見学に行けること、また流通や販売の工夫や努力を学ぶのに適していることが挙げられる。

このように販売に携わる人々の工夫や努力に目を向けさせながら、消費者の工夫や努力を振り返ることによって、どのような点に気をつけて買い物をすれば、上手な買い物をすることができるのかを考えていくことのできる教材であると考えている。

○指導観

指導に当たっては、店での買い物経験について話し合うなかで、買い物調べの計画を立てる。買い物調べをまとめる中で、子どもたちは、スーパーマーケットA店を多くの家の人が利用していることに気付くと思われる。なぜA店を利用するのかを予想し、実際にA店に見学・調査に行く。見学の際には、調べたいことをグループごとに考えて見学を行う。そして、見つけたことやインタビューしたことを新聞にまとめたり、発表し合ったりする中で、店の工夫や努力をまとめていく。その後、実際の買い物場面を想定し、身近な品物に絞って買い物の仕方を考えさせていきたい。

本時の学習では、身近な品物を選ぶ場面を設定し、見学などで学んだことを使って、どんなことに気をつけて品物を選べばよいか考え話し合う。子どもたちは、これまでの学習を通して得た、〈値段〉〈新鮮さ〉等の視点で、発表してくると思われる。新鮮さを取り上げる中で、品物には、商品表示や賞味期限表示があることを知らせ、実物でその表示を確認する。表示のついていない物が多い野菜等では、見た目や産地等を選ぶことについても知らせる。その他にも〈量〉〈好み〉等の多様な視点も出てくると思われるので認め、上手な買い物の仕方をまとめていく。

そして、最後に単元のまとめとして「お家の人と、一緒に上手な買い物をしてみよう。」として、学習したことを生かして家の人と買い物をさせたい。その後、気をつけたことを発表させ、上手な買い物ができる消費者としての意識を高めていきたい。

本単元における栄養教諭との連携については、スーパーマーケットの見学に同行して、子どもたちの疑問や質問（旬、産地等）、店の工夫（鮮度を保つ工夫等）に気づくために、助言する。次に見学後、店に並ぶ食料品はどんなところから来ているか、給食の食材購入の仕事と絡めて教える等の出番を計画する。また、本時では、買い物をする際に、牛乳・ハムは、商品表示や賞味期限表示を見て買うとよいこと、表示のない物が多い野菜（白菜）は、見た目や重さ、産地情報などを参考に選べばよいことなどを、食の安全や品質という食育の立場から理解させることを考えている。

6, 指導計画（14時間）※本時

時	学習活動	評価
オリエンテーション①	<p>自分たちやお家の方は、いつもどこでどんな買い物をしているでしょう。</p> <p>○家の人や自分たちの買い物について出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色んなお店で買い物をしている。・店を選んで買っている。 ・品物をよく見て買っている。・同じ物を買すぎた。 ・他店で安い物があった。・種類が違った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身や自分の家庭の日ごろ買い物の仕方を思い浮かべて、発表しようとしている。 <p>(関・意・態)</p>
買物の調べ	<p>上手な買い物をするために、買い物調べをしよう。</p> <p>○上手な買い物をするための買いもの調べの計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物調べカードを使ってどの店で、何を買ったのかを書きこませ、調べて気づいたことや家の人から教えてもらったことも書きこむ。 <p>調べたことをグラフや地図にまとめて、わかることを発表しよう。</p> <p>○調べたことをもとに「買い物に行った店」のグラフや「買い物地図」に</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物の様子を調べてカードに記入している。 <p>(関・意・態)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことを、表やグラフ、買い物地

しよう ③	まとめる。 ・A店等スーパーマーケットやコンビニエンスストア、宅配、ショッピングセンターで買い物をしている。 ・家の近くで買い物をしている。 ・まとめ買いや決まった日に買い物をしている。 1 それぞれの店のよいところを考えよう。 ○それぞれの店の良さを考える。 ・スーパーマーケット（安い、品数が多い、一度に買える、新鮮、店員等） ・コンビニエンスストア（24時間開いている、近い、日用品もある等） ・宅配（家まで持ってきてくれる、何時でも頼める、他の店にない物等） ・ショッピングセンター、デパート（高額の物、映画館、レストラン等） ○A店を多くの人を利用するわけを予想し、見学計画を考える。	図に表わしている。 (技)
店を調べに行こう ⑧	2 A店にお客が集まるための工夫を調べに行こう。(TT栄養教諭) ○A店の工夫を予想し、見学の計画を立てる。 ・安さ・新鮮さ・品数の多さ・お店で働く人・品物の場所表示・近さ、場所等 ○自分たちが、予想した内容ごとにグループに分かれ、店を調べに行く。 5 見学したことを発表し合い、工夫をまとめよう。 ○自分の予想した内容にそって、個人新聞にまとめ、グループ内で発表し合う。 ○A店の工夫をグループごとに新聞にまとめ、学級で発表する。 ○店の工夫や努力について、買い物客が求めていることと結びつけて考え、まとめていく。 ・値段・新鮮さ・品数・働く人・買い易さ・リサイクル・仕入れの仕方等 1 A店の品物は、どこから来ているのだろう。(TT栄養教諭) ○品物地図にまとめる。 ・野菜は、県内や県外が多い。・果物は、県外や海外も多い。 ・肉は、県内産が多く、海外のアメリカ、オーストラリア産も少しある。 ○店の品物や給食の食材を通して、自分たちの地域と他の地域とのつながりを理解する。	・見学してわかった事実をもとに、店の工夫や努力について、買い物客が求めていることと結びつけて考え、表現している。(思・判・表) 【感謝する心】 ・品物を通して、自分たちの地域と他の地域とのつながりを理解している。 (知・理) 【食文化】
上手な買い物をしよう ①	1 (3つの食品について)どんなことに気をつけて選べばよいか考えよう。(TT栄養教諭) ○牛乳とハムについて、どんなことに気をつけて買い物をすればよいか話し合う。 ・値段・量・新鮮さ、表示等 ○実際に牛乳、ハムの品物をグループで見たり触ったりしながらパッケージの表示等に注目する。 ○実物の白菜の見て、白菜についてはどうか話し合う。 ・新鮮さ・産地等 ○上手な買い物は、〈値段〉〈新鮮さ〉等に気をつけて選べばよいことをまとめる。	・上手な買い物について、考えることができる。(思・判) 【食品を選択する能力】
上手な買い物をしよう ④	1 上手な買い物をお家の人といっしょにしてみよう。 ○上手な買い物をするために気をつけることを考えながら、家の人と買い物をし、上手な買い物ができたことを発表し、日常生活に生かしていく。	・学習したことを生かして上手な買い物をしようとしている。(関・意・態)

7, 本時案

- (1) 題目 「上手な買い物をするためには、どんなことに気をつけて品物を選ばよいか考えよう。」
- (2) 主眼 どんなことに気をつけて品物を選ばよいかを、これまでの学習で得た〈値段〉〈新鮮さ〉等の視点でまとめたり、商品表示や産地情報について学習したりすることを通して、考えることができる。
- (3) 食育の視点
正しい知識、情報に基づいて、安全で質の良い食品を選ぶ時の視点が分かる。

【食品を選択する能力】

(4) 展開 (13 / 14)

学習活動	時間	指導・支援		評価
		T 1	T 2 (栄養教諭)	
<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <p>前時までに子どもたちは、お家の人からお使いをたのまれたとして、朝食に飲む牛乳、ハムエッグのハムと夕食にお鍋をして食べる白菜を買うために、どんなことに気をつけて品物を選ばよいかを考えて、各自ワークシートに書いてきている。</p> </div>				
1, 本時のめあてをつかむ。	5	○前時までの学習をふり返らせ、本時のめあてを提示する。		
2, 牛乳とハムについて、どんなことに気をつけて選べよいか話し合う。	15	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> <p>どんなことに気をつけて選べよいか考えよう。</p> </div> <p>○牛乳、ハムの順に子どもたちの考えを発表させ、〈値段〉〈量〉〈新鮮さ、表示〉等の視点でまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学で学んだお店の工夫と関係づけながらまとめていく。 〈値段〉 ・安い物・高くても好きな物 〈量〉 ・多い物・人数、料理に合う物 〈新鮮さ、表示〉 ・新しい物・賞味期限の長い物 ・商品表示のある新しい物・安全な物 <p>・商品表示や賞味期限表示について見方等の話については、T 2 (栄養教諭) が分かりやすく説明する。</p> <p>○T 2の説明の後、実際の品物を見たり触ったりしながら、パッケージの商品表示等を確認させる。</p>	○商品表示等の見方について実物や拡大写真等を提示しながら説明する。	
3, 白菜につ	20	○白菜についての意見を出させ、視点		




<p>いてはどうか話し合う。</p> <p>4, 本時のまとめをする。</p>	<p>に位置づける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白菜などの食品には、商品表示がない物が多いことに気づいたら、どのようにして新鮮な物を確かめればよいか、実物を見せながら考えさせる。 <p>〈新鮮さ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色のいい物・みずみずしい物 ・取った日のわかる物 ・できたところ（産地）のわかる物 <p>・お家の方は、産地や生産者名を見て買っていたこと等を取り上げ、関心を持たせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産地の話や白菜の鮮度については、T2が説明する。 <p>○上手な買い物は、〈値段〉〈新鮮さ〉等につなぐ。</p>	<p>○地元産等，野菜（白菜）の鮮度について写真や実物を用いて説明する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上手な買い物について、考えることができる。 <p>（思・判）</p>
---	--	--	---

8, 他教科との関連

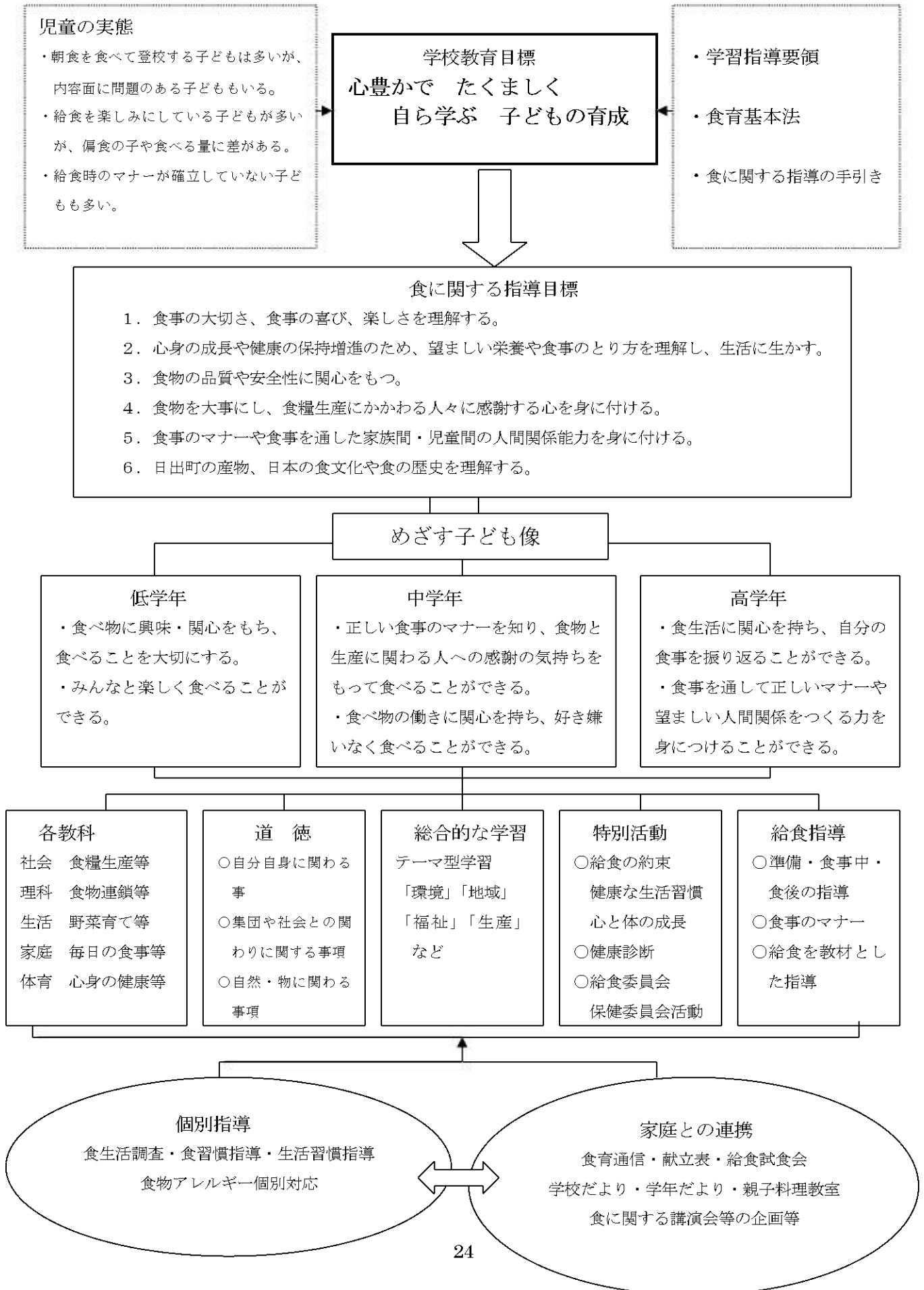
○道徳の「いただきます」（元気のもと）のなかで給食を作る人の食材の選び方を説明するときに関連づけて指導することができる。

○本単元で学んだことを関連付けることで、給食の食材への興味・関心を高めることができる。

板書計画

<p>めあて</p> <p>どんなことに気をつけてえらべばよいかを考えよう。</p>	<p>まとめ</p> <p>上手な買い物は、〈ねだん〉〈新せんさ〉などに気をつけてえらべばよい。</p>
<p>牛乳</p>  <p>〈ねだん〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安い物・高い物 〈量〉 ・多い物 ・新しい物 ・しょうみきげんの長い物 ・どこの品物か（国内） <p>牛乳やハムの商品表示を拡大した写真等</p>	<p>ハム</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・安い・高い ・枚数の多い物 ・安全な物（国内）
	<p>白菜</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・安い・高い ・大きい・食べる量だけ ・色のいい物 ・しょうみきげんが長いもの ・できたところのわかる物（日出産） <p>産地の書いてある売り場の写真等</p>

食に関する指導 全体計画 及び 年間計画



各教科等における食に関する指導一覧表（平成26年度版）

		★ 栄養教諭をT2として活用すると効果的											
		5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1年	学感活動	たのしいきゅしよく①★	はなだいでつに	しょうずに手をあそぶ初めの書体み	書体みあそびかえらう	たのしいきゅしよく②	風邪をひかないじょうぶな体		おいしいきゅしよく★				
	生活科	おおきくああれ	はるとどもだち	なつとどもだち・なつやすみ		あきとどもだち		いっしょにおいしいいりのことごとく（行事食・正月）	ふゆとどもだち				
	その他			もうすぐ連休	食生活を考えよう（朝食）	ちやんとつじひ①②（朝正しい生活）	風邪を引かない丈夫な体		絶食大好き				
2年	学感活動		歯の健康ジュースのみみっ		食生活を考えよう（朝食）								
	生活科	めさやさいをんどひら		しゅかくししよう★	ピーマンとよふかし大魔王（補助だし作り）								
	その他			勢さいとくたものめがけ	ピーマンとよふかし大魔王（補助だし作り）								
3年	学感活動		歯の健康	書体みの計画	書体みをあそびかえらう	前回の生活を振り返ろう	食生活を考えよう（食への働き）	冬休みの計画を立てよう	絶食ありがたう				
	理科	種物を育てよう	種・くさ・根										
	社会	わたしたちの間の様子	わたりあいの様子	町のしょうかいポスターをつくろう	買い物散歩をしよう★	店を散歩に行こう★	上手な買い物をおもうろの人と上手な買い物をしよう	しゅかいあそびつくろ仕事ぼうけん書をつくる仕事（選択）	昔の道具とくらし				
	その他	しげんのあはらし（園遊）	しげんのあはらし（園遊）	毎日の生活と健康（保健）	毎日の生活と健康（保健）	毎日の生活と健康（保健）	毎日の生活と健康（保健）	毎日の生活と健康（保健）	毎日の生活と健康（保健）				
	総合	大好き、川師の町「見つけよう、おすすめのお所」											
4年	学感活動			ごみ問題と関係について考えよう	おじか、自然ふれあひ体験をしよう		大分県の郷土料理について考えよう・だんご汁★						
	理科	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）				
	社会	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）				
	その他	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）				
	総合	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）	季節と生き物（書）				
5年	学感活動		キャンプの計画を立てよう	おじか、自然ふれあひ体験をしよう	おじか、自然ふれあひ体験をしよう		大分県の郷土料理について考えよう・だんご汁★						
	家庭科	胃つめてみよう私と家族の生活	胃つめてみよう私と家族の生活	胃つめてみよう私と家族の生活	胃つめてみよう私と家族の生活	胃つめてみよう私と家族の生活	胃つめてみよう私と家族の生活	胃つめてみよう私と家族の生活	胃つめてみよう私と家族の生活				
	理科	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか				
	社会	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか				
	その他	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか				
	総合	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか	生香のつみか				
6年	学感活動	朝食の大切さ	朝食の大切さ	朝食の大切さ	朝食の大切さ	朝食の大切さ	朝食の大切さ	朝食の大切さ	朝食の大切さ				
	家庭科	工末しよう精の生活	工末しよう精の生活	工末しよう精の生活	工末しよう精の生活	工末しよう精の生活	工末しよう精の生活	工末しよう精の生活	工末しよう精の生活				
	理科	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境				
	社会	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境				
	その他	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境				
	総合	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境	わたしたちをとりまく環境				

【由布市立東庄内小学校】

第5学年

家庭科

題材 「どんなものを食べているのだろう

～なぜ食べるのかを考えよう～」



1. 題材名 どんなものを食べているのだろう ～なぜ食べるのかを考えよう～

2. 題材設定の理由

(1) 児童について

明るく活発で、いろんなことに興味を持ち、進んで行動する子どもが多いクラスであるが、給食時間は、「誰かおかわりする人はいませんか?」と問いかけてもあまり反応が見られない。野菜・小魚・味の濃いもの・油っぽいもの・果物・甘いもの・・・と好き嫌いがはっきりしており、「給食だから」と頑張っって食べる子どももいるが、大半は量を減らしたり、残したりしてしまう。好きなものはいっぱい食べ、嫌いなものは手をつけないという偏った食事の傾向がある。

また、好き嫌いはないが食べる量が少ない子どもも多くみられ、食べる前に減らすことが習慣づいている人もいる。

「残さず食べないと悪い」と思っているが、「食べられないものはしょうがない」とも思っている。「おなかがすいたから食べよう」「好きな味だから食べよう」「つがれている分は食べなければもったいない」「食べすぎて太ったら困るから量をひかえよう」と思っているが、「自分の体を作るものだから残さないように」や「いろいろなものを食べないと」等、「自分の体のために」と意識して食事をしている子どもは少ない。

子どもたちは、1学期にコンロを使ってお湯を沸かしお茶を入れる学習から調理をはじめ、次に、野菜や卵をゆで、野菜サラダを作る経験をしている。この実習を通して子どもたちは、調理に対する興味を膨らませ、切り方の違いや火の通し方のちがいで、食材の歯ごたえや味が変化する面白さに気付き、家庭でも挑戦してみようとする姿が見られている。

(2) 題材について

この題材では、日常とっている食事に関心を持ち、食事の役割を知り、食事を大切にしようとする気持ちを育てることがねらいである。食品に含まれる栄養、食品の体内での主な働きを、実際に食べている普通の食事とつなげて調べながら、具体的に理解し、日常の食べることの大切さを理解してほしい。ともすると、偏りがちな食生活をふり返り、食事のバランスを考える体験をすることは、子どもたちにとって必要と考える。そして、自分の健康を主体的に考えて、日常の食生活をよりよくしていこうと実践できる子どもになってほしいと考え本題材を設定した。

(3) 指導について

指導にあたっては、子どもが興味をもち、より深く学べるように、食品や栄養について専門的な知識を持った栄養教諭とTTを組んで行うことにした。担任ではない専門家と一緒に学習することによって、食品の栄養的な特徴や体の中での働き、体がどうつくられていくか、そこに食品がどうかかわっていくか、何のために食べるのかということ、子どもが客観的に考え深く追求することができるように考える。

子どもたちには、朝の担任の話を利用しながら、旬の食材をカードで朝の会等で紹介していく。加工食品などは、何からできているか知らない子どもや興味のない子どももいるので、給食を活用しながら「食品クイズ」なども取り入れ、「何からできているか」を意識しやすいようにしておく。

1時では、本物の野菜をさわったり、写真カードなどを使って食品を分類したりする体験的な活動から入り、表や図にまとめながら、食品の栄養素について理解を深めさせたい。またその働きについても、栄養教諭と相談しながら写真やデータを示し、視覚的・科学的にとらえ自分の体とつなげて追求できるようにしていきたい。

本時である2時では、身近であるが食べ方に課題のある「給食」について取り上げていく。給食についての思いを自由にだす中で、給食の優れている点に目を向けさせ、食材を考えながらどんな食品群が含まれているか調べていく。栄養教諭から栄養素を表すグラフを提示してもらいながら、バランスが取れているすごさと、食べ方によってはバランスが崩れるこわさに気づいていくようにしたい。その際、具体的に「野菜が足りないから、ビタミン不足で、かぜをひきやすい。食物繊維不足で、便秘になりやすい。」や「小魚を残すと、カルシウム不足になり、骨がもろくなる」「量が少ないと、成長期の体をつくるのに、栄養が足りず、丈夫な体ができない」という栄養不足の事実を、体の変化とつなげて考えさせたい。給食のすごさと自分の食べ方を見直して感想をまとめさせ交流させる。

3時は、給食だけでなく1日の食事をトータルで考える活動をしたい。自分の食事調べをしてきて、栄養素の観点から偏りが無いかふり返ってみる。そして、ふりかえて必要な栄養素を見つけたらそれを補う献立を一品付け足したり、入れ替えたりする活動をしていきたい。栄養教諭に、「とりにくい時は、1日をトータルで考える栄養の取り方もあること」、「できたら多くの種類の食べ物をとった方が好ましいこと」を話してもらおう。最後に、アスリートの方の食事例やモデルの人の食事例を提示してもらおう。将来、スポーツをしていきたいと夢を持っている子どもが多いが、実際に憧れている選手がどんなに食事に気をつけ、バランスを大切にしているかを知ることは、自分の食生活を見直したこの機会に、「バランスよく工夫していきたい」とつよい意欲を持たせ、実践する力になるのではないかと考える。そして、次の題材の、「ご飯とみそ汁を作ろう」の学習につなげていきたいと考える。

3. 目標

- 毎日の食事に使われている食品に関心を持ち、栄養を考えた食事のとり方をしようとする。
- 食品を3グループから組み合わせて、栄養を考えて食事をとろうとする。
- 食品の栄養的特徴を理解し、食品を組み合わせてとることの大切さがわかる。

4. 食育の視点

- 栄養バランスのとれた食事の大切さがわかる。
- 五大栄養素と食品の3つの働きがわかり、成長や健康のため食生活を見直し改善しようとすることができる。(心身の健康)

5. 指導計画 (全3時間)

	学習活動と内容	栄養教諭との関わり	備考
1	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 毎日の食事に使われている食品に興味を持ち、含まれる栄養素により、3つのグループに分けることができる。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日の食品クイズを振り返り、いろいろな食品に興味を持つ。 ・食品をグループ分けする。 ・食品に含まれる栄養素により、3グループに分ける。 ・五大栄養素について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品の栄養素について説明する。 ・理解を深めるため、働きを示す資料を提示する。 	

2	<p>日常の食事に関心を持ち、食品を組み合わせてとることの大切さがわかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食について考え、いいところを見つける。 ・給食の献立から、栄養バランスを調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の優れた点について、栄養バランスの観点から分析した資料を提示しながら、バランスの大切さについて説明する。 	
3	<p>一日の食事について調べ、食品を3つのグループから組み合わせてとり、栄養を考えて食事をとろうと工夫することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の食事を見直し、食べた食品を3つのグループに分けて、気がついたことを話し合う。 ・足りないグループの食品をとるにはどうしたらいいのかを考える。 ・これからの自分の食生活について気をつけたいことなどを話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活のふり返しを行う際の補助食品や、トータルでの取り方など、バランスのよい献立について考えられるように支援する 	

6. 本時案

(1) 主眼 給食のよさを、ある日の献立の食材について栄養的に調べることで、いろいろな食品をバランスよく含んでいることに気づき、自分の食べ方をふり返しなが、食品を組み合わせてとる大切さについて考えることができる。

(2) 展開 (45分)

学習活動	時間	教師の指導・支援		指導資料等
		担任	栄養教諭	
1. 給食の献立について、思いを出し合う。	3分	<p>○普段食べている給食をふり返し、「出ると嬉しい物」や「にがてな物」等を自由に出させ、いろいろな献立があることに気づかせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カレーライスの際は嬉しい。 ・かき玉の汁もおいしい ・デザートが嬉しい。 ・きれいな野菜が出ると困る。 ・小魚が苦手。 	<p>○事前にアンケートをとった物の写真やメニューカードを用意し、担任と一緒に貼る。</p>	メニューカード
2. 毎日食べている給食のいいところを考え話し合う。	7分	<p>○毎日食べているけど、「嬉しい」という時と「困る」時があるようだけど、とT2へ投げかける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">給食のいいところを探そう</div>	<p>○いろんな意見があるけど、「実は給食にはいいところがいっぱいあるからみんなで考えてみて」と伝える。</p>	

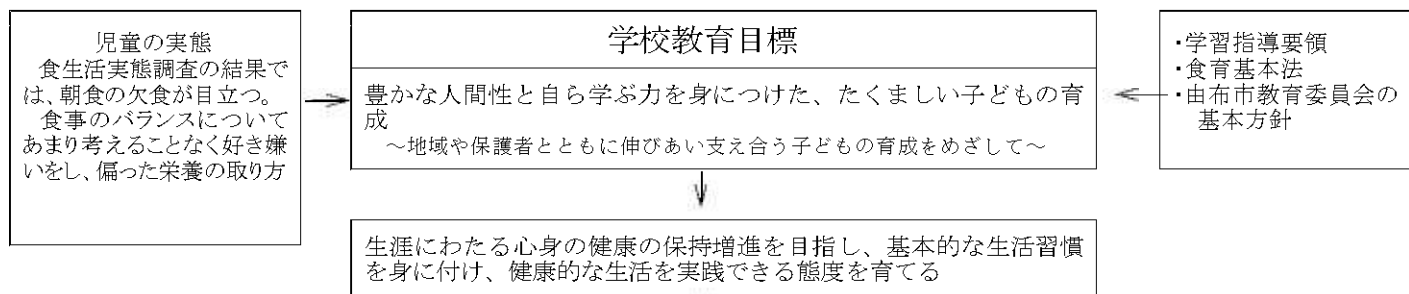
		<p>○二人組で話し合いながら、見つけさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで食べる ・あたたかい。 ・おいしい ・大きいおかず、小さいおかず等品数がある。 ・毎日違うから飽きない。 ・栄養がある。 ・きれいな物もでるから、頑張っ て食べられる。 	<p>○給食の食缶や、トレーに乗せた食器を提示して、イメージをわかせる。</p> <p>○「安全な品物を使っている」ことや、価格を安くしていること等、子どもからでなかった視点は簡単に補充する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・食缶 ・食器 ・材料の写真
<p>3. 1日分の献立のバランスを調べる。</p>	<p>15分</p>	<p>○「毎日違うメニュー」「栄養がある」「いろいろ出る」などの意見を取り上げ、 給食の栄養について詳しく調べてみよう と投げかける。</p> <p>○給食の一食分のワークシートに、栄養の色分けをさせてみる。 グループで話しあわせ、発表させる。</p> <p>○3つの食品群の食品が全て含まれ、一つのおかずにも、いろいろな栄養が入っていることを確認する。</p>	<p>○ある日の給食の写真貼り、献立について思い出しやすいようにする。</p> <p>○発表に合わせて、黒板にカードを整理していく</p> <p>○この日1日だけではない、他の日の給食も提示しながら毎日工夫していることを話す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の写真 ・ワークシート
<p>4. 栄養教諭の話聞き、給食について振り返る。</p>	<p>10分</p>	<p>○どうして毎日たくさんの食品を使っているのか、給食の栄養面について詳しく教えてもらおうと、提案する。</p> <p>○栄養教諭の話を受けて、 「こんなに考えてくれてる給食を食べてるから、みんなの体は安心だね」と投げかける。 ・でも残す時がある。へらす。</p>	<p>○バランスを視覚的に表したグラフを用い、前時をふり返りながらそれぞれの栄養グループの働きを補いながら、「生きて活動するため」「成長するため」「健康を続けるため」に、偏らない工夫をしている事を話す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の写真 ・栄養バランスグラフ① ・働きを表すカード

<p>5. 分かったことや自分の給食の食べ方についてのふり返りを学習シートに書き、まとめる。</p>	<p>7分</p>	<p>○残菜の食缶の写真を提示し、「残したら、バランスはどうなるのか」を考えさせる。</p> <p>○自分が苦手な物がどの食品群か、具体的にとらえ、それが不足するとどんな困りがあるか、具体的に考えるように、机間指導しながら支援する。</p>	<p>○一品残した時の栄養バランスグラフ、全部減らした時の栄養バランスグラフを提示し、視覚的に自分たちの食事の偏りをとらえさせる。</p> <p>○担任と共に、具体的に、給食を想起しながら、体とつなげて考えられるように、言葉かけをしていく。</p>	<p>・残菜の写真 ・バランスグラフ② ・1時で使った働きを表すカード</p>
<p>6. 本時のまとめをする。</p>	<p>3分</p>	<p>○栄養的に優れている給食でも、自分たちの食べ方によってバランスがくずれてしまうこととおさえ、たくさんの種類の食品を組み合わせることで偏り無く取ることが大切なことをまとめる。</p> <p>○給食の他の食べ物はどうだろう、調べてみようを提示し、次時までには自分の1日のメニュー調べをしてくるように伝える。</p>		<p>・メニュー調べカード</p>

7. 評価

- 給食に関心を持ち、栄養バランスについて考えようとしている。
- 食品を組み合わせるとることの大切さを理解している。
- 栄養バランスの視点で自分の給食の食べ方をふりかえり、感想を書くことができる。

食に関する指導の全体計画



食に関する指導目標

- 食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する
- 心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事の摂り方を理解し、自ら管理していく能力を身につける
- 正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身につける
- 食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々への感謝する心をはぐくむ
- 食生活のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身につける
- 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ

各学年の発達段階に応じた食に関する指導の目標

〈低学年〉	〈中学年〉	〈高学年〉
楽しく好き嫌いなく食べることができる。	朝食を毎日摂ることや好き嫌いなく食べることの大切さがわかる。	バランスのとれた食事の大切さがわかり、簡単な調理ができる。

	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	
教科との関連	国語	おみせやさんごっこをしよう	夏がきた	すがたをかえる大豆		せんねんまんねん	
	社会〈生活〉		おひさまもりもりまるかじり	畑で働く人々	私たちの大分県(特産物)	食生活と食糧生産 世界の中の日本と私たち	
	理科			植物を育てよう	わたしたちの体と運動	植物の発芽 植物の成長と日光と水とのかわり	
	体育・保健			毎日の生活と健康	すくすく育てわたしの体		病気の予防
	家庭					元気な毎日と食べ物 5大栄養素の働き	朝食を考えよう 工夫しよう楽しい食事
道徳	みんなみんな生きている	ピーマンマンとよふかし大まおう	いただきます	こう太のなやみ	みんなのために	規則正しい生活はすべての基本	
総合的な学習の時間			大豆のひみつをさぐる	冬野菜を育てよう	米作り		
特別活動	学級活動	楽しい給食残さず食べよう	みんなで楽しく食べよう	食事のマナー	食べ物の働き	バランスの良い食習慣	望ましい食習慣を考えよう
	学校行事	発育測定健康診断	発育測定健康診断	発育測定健康診断	発育測定健康診断	発育測定健康診断	発育測定健康診断
	児童会活動	10月：食育集会		1月：給食感謝の会			

給食指導年間計画	4月	楽しい給食の場をつくろう	9月	食後を上手に過ごそう	1月	給食に感謝しよう
	5月	正しい食べ方をしよう	10月	栄養について知ろう	2月	丈夫な体をつくろう
	6月	清潔できまりのよい食事をしよう	11月	好き嫌いをなくそう	3月	給食の反省をしよう
	7月	準備やあと片付けを良くしよう	12月	仲良く楽しく食べよう		

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月目標	楽しい給食の場をつくろう	正しい食べ方をしよう	清潔でさらりの上質な食事をしよう	準備やあと片づけをよくしよう	食後を上手にすごそう	半農について学ぼう	好き嫌いをなくそう	仲良く楽しく食べよう	給食に感謝しよう	丈夫な体をつくろう	給食の反省をしよう
1年 学級活動	給食の約束	給食にはどんな食べ物があるか知っているかな	楽しい給食(はくばくカード)	安全な運動や配膳	食後を静かに過ごそう	なんでも食べて元気な体になろう	残さず食べよう	楽しく食べよう	給食に感謝しよう	牛乳の働きを知ろう	自分の食生活をふり返ろう。 みんなを楽しもう
1年 教科 その他		みんなみんな生きていく(国語)					やさしいたべよう(国語)	おべんとうをつくろう(国語)	おひしやさんごっこをしよう(国語)	牛乳の働きを知ろう	自分の食生活をふり返ろう。 みんなを楽しもう
2年 学級活動	給食の約束	食事のあいさつをしよう	衛生的な手洗いをしよう	安全な運動や配膳	食後を静かに過ごそう	食べ物の名前を知ろう	残さず食べよう	楽しく食べよう	給食に感謝しよう	牛乳の働きを知ろう	自分の食生活をふり返ろう。 みんなを楽しもう
2年 教科 その他		おひさまもりもりまいるかきり(生活)(野菜)	食べ物をもつたないない(道徳)	夏がきた(国語)	ピーマンマンとよふかし大王(道徳)	冬のどろろ(国語)	秋の一日(国語)	楽しいき(国語)	給食に感謝しよう	毎日の生活と健康(体育)	自分の食生活をふり返ろう。 好き嫌いをなくそう
3年 学級活動	給食の約束	正しい食事のマナーを身に付けよう	衛生的な手洗いをしよう	安全な運動や配膳・後片付け	食後の過ごし方について考えよう	食べ物の働きを知ろう	好き嫌いをなく食べよう	楽しく食べよう	給食に関わる人たちに感謝して食べよう	牛乳の働きを知ろう	自分の食生活をふり返ろう。 好き嫌いをなくそう
3年 教科 その他		おひさまを大切に(道徳)	ふるさとを大切に(道徳)	安全な食べ物について調べよう(総合)	いただきます(道徳)	大豆のひみつをさぐる(総合)	大豆のひみつをさぐる(国語)	楽しく食べよう	給食に関わる人たちに感謝して食べよう	日本の生活と健康(体育)	自分の食生活をふり返ろう。 好き嫌いをなくそう
4年 学級活動	給食の約束	正しい食事のマナーを身に付けよう	衛生的な手洗いをしよう	安全な運動や配膳・後片付け	食後の過ごし方について考えよう	食べ物の働きを知ろう	好き嫌いをなく食べよう	楽しく食べよう	給食に関わる人たちに感謝して食べよう	自分の食生活をふり返ろう	自分の食生活をふり返ろう。 好き嫌いをなくそう
4年 教科 その他		ゴミの始末と活用(社会)	外国の食生活をしよう	安全な運動や配膳・後片付け	食後の過ごし方について考えよう	食べ物の働きを知ろう	好き嫌いをなく食べよう	楽しく食べよう	給食に関わる人たちに感謝して食べよう	自分の食生活をふり返ろう	自分の食生活をふり返ろう。 好き嫌いをなくそう
5年 学級活動	給食の約束	マナーを守って楽しく食事をしよう	給食時の衛生に気を付けよう	安全な運動や配膳・後片付け	食後の上手な過ごし方について考えよう	食べ物の半農について学ぼう	半農を考えたて、好き嫌いをなく食べよう	楽しく食べよう	給食に関わる人たちに感謝の気持ちをもちよう	牛乳の働きを知ろう	自分の食生活をふり返ろう。 半農のバランス
5年 教科 その他		おいしいはなをいれよう(家庭)	牛つくりのひみつを調べよう(総合)	安全な運動や配膳・後片付け	食後の上手な過ごし方について考えよう	どんなものかたべているのだから(家庭)	フランスの上質な食事をしよう(家庭)	楽しく食べよう	このまじでいいのが日本の目給羊(社会)	牛乳の働きを知ろう	自分の食生活をふり返ろう。 半農のバランス
6年 学級活動	給食の約束	マナーを守って楽しく食事をしよう	給食時の衛生に気を付けよう	安全な運動や配膳・後片付け	食後の上手な過ごし方について考えよう	食べ物の半農について学ぼう	半農を考えたて、好き嫌いをなく食べよう	楽しく食べよう	給食に関わる人たちに感謝の気持ちをもちよう	牛乳の働きを知ろう	自分の食生活をふり返ろう。 半農のバランス
6年 教科 その他		体のつくりとはたらき(理科)	生物とそのかんきょう(理科)	天下一と江戸幕府(社会)	規則正しい生活は元気の基本(道徳)	天下一と江戸幕府(社会)	新しい日本へのめあめ(社会)	楽しく食べよう	考えようこれからの生活へ感謝の気持ちを伝えよう(家庭)	世界のなかの日本とわたしたち(社会)	自分の食生活をふり返ろう。 生物と地球のつながり(理科)

【日田市立光岡小学校】

第4学年3組

学級活動

題材 「1日のスタートは朝ごはんから
～朝ごはんについて考えよう～」

題目 「元気が出る朝ごはんを食べよう」



小学校第4学年 学級活動学習指導案

日時 平成26年10月30日(木) 5校時

児童 4年3組

(男子16名 女子13名 計29名)

指導者 学級担任 中野 瑠実

栄養教諭 松原 裕子

1. 題材名 「1日のスタートは朝ごはんから ～朝ごはんについて考えよう～」

2. 題材の目標

- 1日の生活における朝ごはんの大切さを理解することができる。
- 食べ物が持つ働きを知り、好き嫌いしないで食べようとする意欲を持つことができる。
- 栄養のバランスがよい朝ごはんの組み合わせを考えることができる。

3. 食育の視点

○朝ごはんをとることで、心と体を活動できる状態にし、もてる力を十分に発揮できるようになること。

＜食事の重要性＞

○栄養のバランスをよくするために、好き嫌い無く食べることが必要であること。＜心身の健康＞

○食品に含まれる栄養素やその働きを考え、適切な選択をすること。＜食品を選択する能力＞

4. 指導の立場

(1) 題材について

健康な体を保持するためには、規則正しく食事をとることが大切である。また成長期の児童にとって、必要な栄養素をバランスよくとることは、健康な体をつくる上で大切である。食べ物が豊富に出回り、時間短縮のためにインスタント食品が重宝される現代社会において、欠食をするということはないように思われる。しかし、朝食を抜いたり、バランスを考えた食事が出て好きな物だけを食べたりといった偏った食事をしている傾向もある。

本題材では、1日のスタートである朝ごはんについて学習する。1日のパワーの源である朝ごはんを毎日しっかり食べることにより、体のリズムが整えられる。朝ごはんを食べると体の中で熱がつけられて体温が上がり、脳に必要なエネルギーも補給され、元気に活動ができる。そのために、学校給食の内容を教材として、栄養のバランスがよい朝ごはんについて学習し、心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方や自ら管理していく能力を身に付けさせていきたい。

(2) 児童について

本学級の児童は、明るく活発な子ども達が多い。どの学習にも意欲的で、疑問に思ったことやもっと知りたいことがあると、図書室で関連のある本を探して、課題を解決したり、考えを深めたりしている。食に関しても興味・関心が高く、毎日給食の時間をとても楽しみにしていて、献立表を必ずチェックしている。学級では毎日完食を目指しているので、配膳された分を残さないように言葉かけをしており、完食の日も多い。しかし、好き嫌いによって食べる量が変わり、残滓が見られる時もある。特に、野菜料理や魚料理、乳製品などが残りがちである。バランスよく食べることの大切さについて、繰り返し指導していく必要がある。

そこで、児童の様子や意識をよりの確に把握するとともに、食事や生活のあり方を知り、指導に生かすことを目的として、6月に食生活アンケートを実施した。その結果、朝ごはんを毎日食べる児童は83%で、1週間に4～5日食べる児童は7%、1週間に2～3日食べる児童は5%、ほと

んど食べない児童は5%であった。主な理由は食べる時間がない、食欲がない、太りたくないである。また、早寝・早起きをしている児童は、毎日朝ごはんを食べていることが分かった。

(3) 指導について

児童はこれまでに、朝ごはんについて2時間の学習をしてきている。1学期の学級活動「朝ごはんを食べよう(1/3時)」では、栄養教諭から食事と健康との密接なつながりと朝ごはんのもつ役割について学んだ。保護者にも食育通信「グッドバランス」(栄養教諭が発行する通信)で朝ごはんの大切さを呼びかけ、学習に対するコメントを書いている。その結果、保護者・児童ともに、朝ごはんを食べることについての意識が高まってきている。

「食べ物の働きを知ろう(2/3時)」では、食べ物の働きによって3つのグループに分けられることを学習した。子ども達にも分かりやすく親しみが持てるよう、食べ物の働きを「赤べえ」「黄さく」「緑すけ」のキャラクターを用いて指導した。3つのグループ分けについては、給食の時間にも栄養教諭に指導に入ってもらい、その日の給食の献立を3つのグループに分ける練習を繰り返して行ってきた。

そこで本時「元気になる朝ごはんの組み合わせを考えよう(3/3時)」では、食品の組み合わせや栄養的なバランスを考え、朝ごはんの献立を考えさせる。児童が日常で実践できるようになるよう、より日常的な場面に近づけた料理カードを選ぶ活動を行う。食べ物の働きやバランスに関する指導の場面では、栄養教諭による、専門的な立場からの指導を行うようにする。朝ごはんの組み合わせを発表し、栄養教諭から評価してもらうことで、バランスのよい食事のとり方についての理解を一層深めることができであろう。事後指導では、元気な朝ごはんを食べることが実践できるように、早寝・早起きや食事の手伝いを促していきたい。

5. 題材の指導計画(全3時間・・・本時3/3時間目)

時	題材名	目標	主な学習活動	評価規準
1	「朝ごはんを食べよう」 (学級活動)	<p>朝ごはんの働きを考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 1日における朝ごはんの大切さを理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝ごはんの実態を知る。 朝ごはんを食べていないとどうなるか考える。 朝ごはんを食べた時の体と心の状態を考え、1日の生活における朝ごはんの果たす役割について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康には生活のリズムと食事が関係していることがわかる。 【知識・理解】 1日における朝ごはんの大切さを理解することができる。 【知識・理解】
2	「食べ物の働きを知ろう」 (学級活動)	<p>食べ物ののはたらきを考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 食べ物の働きによって、3つのグループに分けられることを理解することができる。 好き嫌いしないで何でも食べようと意欲を持つことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 食べた物が体の中で、どんな働きをするのかを知る。 今日の給食を3つのグループに分ける。 嫌いな物が多い少食の子を例に出し、これから食生活をどのようにしたらよいか考える。 骨の模型を見せ、今成長期であること、丈夫な骨をつくるためにはどの栄養素も必要であることを知る。 3つのグループを好き嫌い 	<ul style="list-style-type: none"> 給食の食材を3つのグループに分けることができる。 【知識・理解】 体が成長する様子を理解し、好き嫌いしないで何でも食べようという意欲を持つことができる。 【関心・意欲・

			しないで何でも食べることで 栄養のバランスがよくなり、元気が出ることを知る。	態度】
3 (本時)	「元気が出る朝ごはんを食べよう」 (学級活動)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 元気が出る朝ごはんの組み合わせを考えよう </div> <ul style="list-style-type: none"> ・食事を見直し、食品の組み合わせや栄養的なバランスを考え、朝ごはんの献立を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・10月にとったアンケートの結果を知らせる。 ・栄養教諭と掲示資料を使い、朝ごはんの大切さを振り返る。 ・元気が出る朝ごはんにするために、料理カードを選んで教師の朝ごはんに追加し、発表する。 ・献立を3つのグループに分けることで、栄養のバランスがよいか確認し、組み合わせを見直す。 ・朝ごはんの献立を栄養教諭に評価してもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで朝ごはんの組み合わせを考えている。 【関心・意欲・態度】 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養のバランスを考えて、朝ごはんを組み合わせることができる。 【思考・判断】

6. 本時案

(1) 題目 「元気が出る朝ごはんを食べよう」

(2) 主眼 元気が出る朝ごはんにするためには、赤・黄・緑の食べ物を組み合わせるとよいということ、食べ物の働きについて振り返ったり、料理カードを3つのグループに分けたりすることから理解し、朝ごはんの組み合わせを見直すことができる。

(3) 展開 (3 / 3時間)

学習活動	時	指導及び指導上の留意点		評価及び備考
		T1	T2	
1. 朝ごはんの実態を知る。	5	<ul style="list-style-type: none"> ○前時の学習を振り返るとともに本時のめあてをつかませる。 ・アンケートの結果から、ほとんどの児童が朝ごはんを食べている事を知らせる。 ・朝ごはんの内容に課題があることを、教師の朝ごはん(パンのみ、ごはんのみ)を例にしながら考えさせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> 元気が出る朝ごはんの組み合わせを考えよう </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○掲示資料を用いて、朝ごはんの大切さを振り返る。 	

<p>2. 元気が出る朝ごはんにするために、教師の朝ごはんに献立を追加し、発表する。</p>	<p>15</p>	<p>○主食以外の献立を料理カードの中から選ばせる。 ・主食がパンの班、主食がごはんの班に分ける。 ○選んだ理由をホワイトボードに書かせる。 ○パンの班、ごはんの班の中から1班ずつ献立を発表させ、よい所を見つけさせる。</p>	<p>○各班の献立をチェックする。</p> <p>○更に元気が出る組み合わせにするために、具体的なポイントを示す。 ①献立を3つのグループに分けて確認すること ②料理の組み合わせ方 ・1つの皿に色々な食材が入っているものを選ぶ ・野菜を多く入れる ・果物を入れる</p>	<p>※進んで朝ごはんの献立を考えている。 【関心・意欲・態度】 <料理カード> <ホワイトボード①> > (料理カードを貼る)</p>
<p>3. 朝ごはんの献立を3つのグループに分け、献立の組み合わせを見直し、発表する。</p>	<p>18</p>	<p>○3つのグループの食べ物が入っているか確認させる。 ○栄養教諭が示したポイントをもとに献立の組み合わせを見直し、料理カードを追加させる。 ○選んだ理由をホワイトボードに書かせる。</p>	<p>○上記のポイントをともに評価</p>	<p>※栄養のバランスを考えて朝ごはんを組み合わせることができる。 【思考・判断】 <ホワイトボード②> > (3つのグループに分ける)</p>
<p>4. 本時学習の振り返りをする。</p>	<p>7</p>	<p>○自分の生活を振り返り、元気が出る朝ごはんを食べるために、頑張りたいことをワークシートに書く。</p>	<p>○「グッドバランス」を配布し、今日の学習内容を家庭に伝えるように促す。</p>	<p><ワークシート></p>

元気になる朝ごはんは、赤べえ・黄さく・緑すけの食べ物が全てそろるとよい。

《学校教育目標》
 進んで学び、たくましく、思いやりのある「かがやき光る子」の育成

《児童の実態》
 ・朝食を欠食する児童がみられる。
 ・食べる量に個人差がみられる。
 ・食べものはたらきに興味関心があり知識もあるが、偏食をする児童がみられる。

《食に関する指導目標》
 ① 食の重要性（食事の重要性、食事の喜び、楽しさの理解をする）
 ② 心身の健康（心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事の摂り方を理解し、自ら管理していく能力を身につける）
 ③ 食品を選ぶ力（正しい知識・情報に基づいて食物の品質および安全性などについて自ら判断できる能力を身につける）
 ④ 感謝の心（食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々へ感謝する心を育む）
 ⑤ 社会性（食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身につける）
 ⑥ 食文化（各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ）

各学年の食に関する指導の目標		
低学年	中学年	高学年
○食べ物に興味関心を持つ。(①) ○好き嫌いせずに食べようとする。(②) ○いろいろな食べ物の名前がわかる。(③) ○食事を作ってくれた人に感謝する。(④) ○給食の準備、後かたづけができる。(⑤) ○季節や行事にちなんだ料理があることを知る。(⑥)	○3食規則正しく食事をとることの大切さがわかる。(①) ○好き嫌いせずに残さず食べようとする。(②) ○衛生的に給食の準備や食事、後片づけができる。(③) ○食事は多くの人々の努力があって作られることを知り、感謝の気持ちをもって食べることができる。(④) ○食事のマナーを考えて楽しく食事ができる。(⑤) ○地域の産物に興味をもち、日常の食事と関連づけて考えることができる。(⑥)	○日常の食事に興味関心を持つことができる。(①) ○食品の三つのはたらきがわかり、好き嫌いせずに食べることができる。(②) ○食品の衛生に気をつけて、簡単な調理をすることができる。(③) ○生産者や自然の恵みに感謝し残さず食べることができる。(④) ○協力して食事の準備、後かたづけを实践しようとする。(⑤) ○食文化や食品の生産・流通・消費について理解を深める。(⑥)

		1学期	2学期	3学期
特 別 活 動	学級活動 及び 給食時間	○給食の約束、歯を大切に、夏休みの健康 ◎給食を知ろう ●仲良く食べよう	○すききらいをなくそう、丈夫な体を作ろう ◎食べ物の名前を知ろう ●食べ物や食器を大切にしよう	○かぜの予防 ◎食べ物に関心をもとう ●給食をふりかえろう
	○学級活動 ◎食に関する指導 ●給食指導	○給食の約束、歯を大切に、夏休みの健康 ◎朝ごはんを食べよう ●給食のきまりを覚えよう	○運動と健康、健康な生活習慣、丈夫な体を作ろう ◎食べ物のはたらきを知ろう ●食べ物や食器を大切にしよう	○丈夫な体を作ろう、かぜの予防 ◎食べ物のはたらきと体の成長について知ろう ●給食をふりかえろう
	高学年	○衛生に気をつけた給食準備、歯を大切に、夏休みの健康 ◎食べ物のはたらきを知ろう ●楽しい給食時間にしよう	○運動と健康、健康な生活習慣、丈夫な体を作ろう ◎食べ物と健康について知ろう ●感謝して食べよう	○丈夫な体を作ろう、かぜの予防 ◎食生活について考えよう ●1年間の給食をふりかえろう
	学校行事	・歓迎遠足 ・身体測定 ・健康診断 ・夏休み	・運動会 ・持久走大会 ・学校給食1日まるごと大分県 ・冬休み	・身体測定 ・学校給食週間 ・大縄大会 ・春休み
委員会活動		・給食委員会 常時活動（コンテナ当番）		・放送委員会 常時活動（給食時間の放送）

		1年	2年	3年	4年	5年	6年
教科等との関連	●生活科・社会・理科・体育・家庭科等教科との関連 ○学級活動・総合的な学習の時間	○給食の準備をしよう ○はやね・はやおき・朝ごはん ○食事のマナーを知り楽しく食べよう	○旬の野菜を食べよう ○色やにおい、音を感じて食べよう ○すききらいせずに何でも食べよう	○よくかんで食べよう ○うんちをすっきり出そう ○朝ごはんを食べよう	●育ちゆくわたし（体育） ○1日のスタートは朝ごはんから～朝ごはんについて考えよう ○食べ物のはたらきを知ろう ○食べること、運動すること、寝ることの大切さを知ろう	●おやつを食べ方を考えよう（家庭科） ●簡単な料理をしよう（家庭科） ●元気な毎日と食べ物（家庭科） ○地産地消について考えよう	●病気の予防（体育） ●健康そう毎日の食事（家庭科） ●まかせてね！今日のごはん（家庭科） ○朝ごはんを食べると体を元気づけよう ○じょうぶな骨をつくろう ○世界の人々の主食と食べ方を知ろう
	道徳の時間	主として自分自身に関する事、他人とのかかわりに関する事、集団や社会とのかかわりに関する事など					
家庭・地域との連携の取り組み方	食に関する学習の内容を「たより」等で家庭に広め、指導が持続するよう、家庭・地域に対して啓発活動を行う。						
地域産物活用の方針	地場産物や郷土料理を紹介することで、自分の住む地域の産物やそれらの生産等を行う人々に関心を持たせ、勤労の大切さや感謝の気持ちを持たせる						
個別指導の方針及び取り組み方	校内の指導体制づくり、関係職員との連携						

教科習としての関連	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
●生活科・社会 理科・体育・家庭 習熟度との関連 ○学校活動・総合 的な学習の時間			○命をいただく (3年) ○食べ物のありが たし(4年・体育) ○食べ物のありが たし(4年・体育)	●胃ちゆく体とお たし(4年・体育) ○食べ物のありが たし(4年・体育)	●胃ちゆく体とお たし(4年・体育)	○うんちをすつ まら出せ(3 年)	●胃ちゆく体とお たし(4年・体育)		○安全・安心な給食 (3年) ○「マゴハナヤサシ イ」を食べよう (4年)		
道徳の時間											
給食の時間に 食をける食に関 する指導	◎食べ物の働きを知ろう ① ・食べ物の3つの働き ●給食のきまろを覚えよう ・エプロン・帽子・マスクをつけ、衛生的に給食の準備をする ⑥ ・石けんを使った正しい手洗いの仕方 ⑧ ・よくかんで食べる ② ・食中毒の予防 ⑨⑩⑪	◎食べ物の働きを知ろう ① ・食べ物の3つの働き ●給食のきまろを覚えよう ・エプロン・帽子・マスクをつけ、衛生的に給食の準備をする ⑥ ・石けんを使った正しい手洗いの仕方 ⑧ ・よくかんで食べる ② ・食中毒の予防 ⑨⑩⑪	◎食べ物の働きを知ろう ① ・食べ物の3つの働き ●給食のきまろを覚えよう ・エプロン・帽子・マスクをつけ、衛生的に給食の準備をする ⑥ ・石けんを使った正しい手洗いの仕方 ⑧ ・よくかんで食べる ② ・食中毒の予防 ⑨⑩⑪	◎食べ物の働きを知ろう ① ・食べ物の3つの働き ●給食のきまろを覚えよう ・エプロン・帽子・マスクをつけ、衛生的に給食の準備をする ⑥ ・石けんを使った正しい手洗いの仕方 ⑧ ・よくかんで食べる ② ・食中毒の予防 ⑨⑩⑪	◎食べ物の働きを知ろう ① ・食べ物の3つの働き ●給食のきまろを覚えよう ・エプロン・帽子・マスクをつけ、衛生的に給食の準備をする ⑥ ・石けんを使った正しい手洗いの仕方 ⑧ ・よくかんで食べる ② ・食中毒の予防 ⑨⑩⑪	◎食べ物の働きを知ろう ① ・食べ物の3つの働き ●給食のきまろを覚えよう ・エプロン・帽子・マスクをつけ、衛生的に給食の準備をする ⑥ ・石けんを使った正しい手洗いの仕方 ⑧ ・よくかんで食べる ② ・食中毒の予防 ⑨⑩⑪	◎食べ物の働きを知ろう ① ・食べ物の3つの働き ●給食のきまろを覚えよう ・エプロン・帽子・マスクをつけ、衛生的に給食の準備をする ⑥ ・石けんを使った正しい手洗いの仕方 ⑧ ・よくかんで食べる ② ・食中毒の予防 ⑨⑩⑪	◎食べ物の働きを知ろう ① ・食べ物の3つの働き ●給食のきまろを覚えよう ・エプロン・帽子・マスクをつけ、衛生的に給食の準備をする ⑥ ・石けんを使った正しい手洗いの仕方 ⑧ ・よくかんで食べる ② ・食中毒の予防 ⑨⑩⑪	◎食べ物の働きを知ろう ① ・食べ物の3つの働き ●給食のきまろを覚えよう ・エプロン・帽子・マスクをつけ、衛生的に給食の準備をする ⑥ ・石けんを使った正しい手洗いの仕方 ⑧ ・よくかんで食べる ② ・食中毒の予防 ⑨⑩⑪	◎食生活を見直そう ⑫ ・早やね、早起き、朝ごはん ●給食をふりかえろう ・好き嫌いせずに残さず食べる ⑫ ・食中毒の予防 ⑨⑩⑪ ・1年間の給食をふりかえろう	
特別											
活動	○給食の約束、備を大切に、夏休みの従来 3年生になって 【給食】(3年) 4年生になって 【給食】(4年)	○給食の約束、備を大切に、夏休みの従来 3年生になって 【給食】(3年) 4年生になって 【給食】(4年)	○給食の約束、備を大切に、夏休みの従来 3年生になって 【給食】(3年) 4年生になって 【給食】(4年)	○給食の約束、備を大切に、夏休みの従来 3年生になって 【給食】(3年) 4年生になって 【給食】(4年)	○運動と健康、健康な生活習慣、丈夫な体を作ろう 食べ物の働きを 知ら(4年) 元気が出る朝ご はんを食べよう 知ら(4年)	○運動と健康、健康な生活習慣、丈夫な体を作ろう 食べ物の働きを 知ら(4年) 元気が出る朝ご はんを食べよう 知ら(4年)	○運動と健康、健康な生活習慣、丈夫な体を作ろう 食べ物の働きを 知ら(4年) 元気が出る朝ご はんを食べよう 知ら(4年)	○運動と健康、健康な生活習慣、丈夫な体を作ろう 食べ物の働きを 知ら(4年) 元気が出る朝ご はんを食べよう 知ら(4年)	○運動と健康、健康な生活習慣、丈夫な体を作ろう 食べ物の働きを 知ら(4年) 元気が出る朝ご はんを食べよう 知ら(4年)	○丈夫な体を作ろう、かぜの予防 丈夫な体を作ろ う(3年)	○丈夫な体を作ろう、かぜの予防 丈夫な体を作ろ う(3年)
学校行事	・歓迎遠足 ・身体測定 ・健康診断 ・夏休み	・歓迎遠足 ・身体測定 ・健康診断 ・夏休み	・歓迎遠足 ・身体測定 ・健康診断 ・夏休み	・歓迎遠足 ・身体測定 ・健康診断 ・夏休み	・運動会 ・持久走大会 ・学校給食1日まるごと大分県 ・冬休み	・運動会 ・持久走大会 ・学校給食1日まるごと大分県 ・冬休み	・運動会 ・持久走大会 ・学校給食1日まるごと大分県 ・冬休み	・運動会 ・持久走大会 ・学校給食1日まるごと大分県 ・冬休み	・運動会 ・持久走大会 ・学校給食1日まるごと大分県 ・冬休み	・身体測定 ・学校給食週間 ・大洲大会 ・春休み	・身体測定 ・学校給食週間 ・大洲大会 ・春休み
委員会活動	・給食委員会 常時活動(コンテナ当番)	・給食委員会 常時活動(コンテナ当番)	・放送委員会 常時活動(給食時間放送)	・放送委員会 常時活動(給食時間放送)	・放送委員会 常時活動(給食時間放送)	・放送委員会 常時活動(給食時間放送)	・放送委員会 常時活動(給食時間放送)	・放送委員会 常時活動(給食時間放送)	・放送委員会 常時活動(給食時間放送)	・放送委員会 常時活動(給食時間放送)	・放送委員会 常時活動(給食時間放送)
献立に ついて	たけのこ キャベツ アスパラ	じゃがいも ピーマン アスパラ	とうもろこし 南瓜、ゴーヤ、 トマト、なす	とうもろこし 南瓜、ゴーヤ、 トマト、なす	さんま きのこ、なす	きつまいも くり、りんご	ごぼう、白菜 ほうれんそう	白菜、みかん	白菜、みかん	さわか ら	ごぼう
地域活動の利用	米、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、朝ごし大根、しいたけ、たけのこ煮、牛肉、油揚げ、やまやま、もやし、にんじん、みそ、白味噌、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	米、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、朝ごし大根、しいたけ、たけのこ煮、牛肉、油揚げ、やまやま、もやし、にんじん、みそ、白味噌、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	米、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、朝ごし大根、しいたけ、たけのこ煮、牛肉、油揚げ、やまやま、もやし、にんじん、みそ、白味噌、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	米、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、朝ごし大根、しいたけ、たけのこ煮、牛肉、油揚げ、やまやま、もやし、にんじん、みそ、白味噌、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	米、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、朝ごし大根、しいたけ、たけのこ煮、牛肉、油揚げ、やまやま、もやし、にんじん、みそ、白味噌、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	米、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、朝ごし大根、しいたけ、たけのこ煮、牛肉、油揚げ、やまやま、もやし、にんじん、みそ、白味噌、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	米、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、朝ごし大根、しいたけ、たけのこ煮、牛肉、油揚げ、やまやま、もやし、にんじん、みそ、白味噌、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	米、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、朝ごし大根、しいたけ、たけのこ煮、牛肉、油揚げ、やまやま、もやし、にんじん、みそ、白味噌、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	米、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、朝ごし大根、しいたけ、たけのこ煮、牛肉、油揚げ、やまやま、もやし、にんじん、みそ、白味噌、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	米、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、朝ごし大根、しいたけ、たけのこ煮、牛肉、油揚げ、やまやま、もやし、にんじん、みそ、白味噌、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	米、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、朝ごし大根、しいたけ、たけのこ煮、牛肉、油揚げ、やまやま、もやし、にんじん、みそ、白味噌、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。
食文化の伝承	福年の飾り 入学準備お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	福年の飾り 入学準備お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	福年の飾り 入学準備お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	福年の飾り 入学準備お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	福年の飾り 入学準備お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	福年の飾り 入学準備お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	福年の飾り 入学準備お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	福年の飾り 入学準備お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	福年の飾り 入学準備お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	福年の飾り 入学準備お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	福年の飾り 入学準備お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立
その他											
家庭・地域との連携	【食育たよりの実行】・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 普及協議会	【食育たよりの実行】・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 普及協議会	【食育たよりの実行】・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 普及協議会	【食育たよりの実行】・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 普及協議会	【食育たよりの実行】・朝食の大切さ・食中毒予防・食中薬の予防 期未習友会 オーブンスタイル	【食育たよりの実行】・朝食の大切さ・食中毒予防・食中薬の予防 期未習友会 オーブンスタイル	【食育たよりの実行】・朝食の大切さ・食中毒予防・食中薬の予防 期未習友会 オーブンスタイル	【食育たよりの実行】・朝食の大切さ・食中毒予防・食中薬の予防 期未習友会 オーブンスタイル	【食育たよりの実行】・朝食の大切さ・食中毒予防・食中薬の予防 期未習友会 オーブンスタイル	【食育たよりの実行】・朝食の大切さ・食中毒予防・食中薬の予防 期未習友会 オーブンスタイル	【食育たよりの実行】・朝食の大切さ・食中毒予防・食中薬の予防 期未習友会 オーブンスタイル
食に関する指導目標	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を認める力 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を認める力 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を認める力 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を認める力 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を認める力 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を認める力 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を認める力 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を認める力 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を認める力 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を認める力 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を認める力 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化

高学年

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科 第2巻 との 関 連	●生活科・社会 理科・体育・家庭 科 等教科との関連 ○学習活動、総合 的な学習の時間 ○外国語活動 連 貫 性 の 時 間	●見直し毎日 の食事(5年・家 庭科) ○おやつのおべ 方を考えよう(6年) (5年・家庭科)	●病気の予防 (6年・体育) ○朝ごはんを食 べて体を元気に させよう(6年)		●簡単な料理を しよう(5年・家 庭科) ●まかせて、今 日のごはん (6年・家庭科)		○しようならんを つくろう(6年) ○元気な毎日と食 べ物 (5年・家庭科)		○世界の人の主 食と食べ方を知 ろう(6年) ○外国の給食を 知ろう(5年・外 国語)	○得意地帯につ いて考えよう(5 年) ○外国の給食を 知ろう(5年・外 国語)	
給 食 の 時 間	◎食べ物の働きを知ろう① ・朝食の役割 ●楽しい給食時間にしよう ・衛生・安全・栄養を考えて給食の準備をする⑤ ・石けんを使った正しい手洗い② ・よくかんで食べる② ・食中毒の予防②③ ○衛生に気をつけた給食準備、食を大切に、夏休みの健康	◎食べ物と健康について知ろう③ ・秋の食べ物、冬の食べ物 ・地域産物 ●感謝して食べよう ・好き嫌いせず食べる② ・協力して給食の準備、後かたづけをする③ ・感謝の気持ちをもち、食事のあいさつをする④ ・食事のマナーを考えて楽しい給食⑤ ○運動と健康、健康な生活習慣、丈夫な体を作ろう									
学 校 活 動	もうすぐ夏休み (5年) 夏休みの計画を 立てよう(6年)	もうすぐ夏休み (5年) 夏休みの計画を 立てよう(6年)	もうすぐ冬休み (5年) 冬休みの計画を 立てよう(6年)	もうすぐ冬休み (5年) 冬休みの計画を 立てよう(6年)	持久走大会のめ あてづくり(6 年) あてづくり(6 年)	持久走大会のめ あてづくり(6 年) あてづくり(6 年)	もうすぐ夏休 み(5年)				
学 校 行 事	●歓迎通足 ・夏休み	●歓迎通足 ・夏休み	●歓迎通足 ・夏休み	●歓迎通足 ・夏休み	●運動会 ・持久走大会 ・学校給食1日まるごと大分県 ・冬休み	●運動会 ・持久走大会 ・学校給食1日まるごと大分県 ・冬休み	●運動会 ・持久走大会 ・学校給食1日まるごと大分県 ・冬休み	●運動会 ・持久走大会 ・学校給食1日まるごと大分県 ・冬休み	●身体測定 ・学校給食週間 ・大観大会 ・華休み	●身体測定 ・学校給食週間 ・大観大会 ・華休み	
委 員 会 活 動	●総務委員会 ・常時活動(コンテナ当番)	●総務委員会 ・常時活動(コンテナ当番)	●総務委員会 ・常時活動(コンテナ当番)	●総務委員会 ・常時活動(コンテナ当番)	●総務委員会 ・常時活動(給食時間の放送)	●総務委員会 ・常時活動(給食時間の放送)	●総務委員会 ・常時活動(給食時間の放送)	●総務委員会 ・常時活動(給食時間の放送)	●総務委員会 ・常時活動(給食時間の放送)	●総務委員会 ・常時活動(給食時間の放送)	●総務委員会 ・常時活動(給食時間の放送)
欲 立 に つ い て	たけのこ キャベツ アスパラ トマト、ナス	じゃがいも ジャガイモ アスパラ トマト、ナス	とうもろこし 南瓜、ピーマン、 トマト、ナス	さんま さつまいも きのこと、ナス くり、りんご	ごぼう、白菜、 ほうれんそう	ごぼう、白菜、 ほうれんそう	ごぼう、白菜、 ほうれんそう	ごぼう、白菜、 ほうれんそう	白菜、みかん 白菜、みかん	白菜、みかん 白菜、みかん	ごぼう
地 場 産 物 の 利 用	栗、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、切り干し大根、しいたけ、たけのこ、水産、牛蒡、油揚げ、やせうま、もやし、にんじん、みそ、白菜、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	栗、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、切り干し大根、しいたけ、たけのこ、水産、牛蒡、油揚げ、やせうま、もやし、にんじん、みそ、白菜、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	栗、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、切り干し大根、しいたけ、たけのこ、水産、牛蒡、油揚げ、やせうま、もやし、にんじん、みそ、白菜、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	栗、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、切り干し大根、しいたけ、たけのこ、水産、牛蒡、油揚げ、やせうま、もやし、にんじん、みそ、白菜、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	栗、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、切り干し大根、しいたけ、たけのこ、水産、牛蒡、油揚げ、やせうま、もやし、にんじん、みそ、白菜、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	栗、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、切り干し大根、しいたけ、たけのこ、水産、牛蒡、油揚げ、やせうま、もやし、にんじん、みそ、白菜、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	栗、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、切り干し大根、しいたけ、たけのこ、水産、牛蒡、油揚げ、やせうま、もやし、にんじん、みそ、白菜、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	栗、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、切り干し大根、しいたけ、たけのこ、水産、牛蒡、油揚げ、やせうま、もやし、にんじん、みそ、白菜、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	栗、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、切り干し大根、しいたけ、たけのこ、水産、牛蒡、油揚げ、やせうま、もやし、にんじん、みそ、白菜、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	栗、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、切り干し大根、しいたけ、たけのこ、水産、牛蒡、油揚げ、やせうま、もやし、にんじん、みそ、白菜、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。	栗、チンゲン菜、えのき、玉ねぎ、豚肉、切り干し大根、しいたけ、たけのこ、水産、牛蒡、油揚げ、やせうま、もやし、にんじん、みそ、白菜、大根、こんにやく、チャンポンめん、卵。
食 文 化 の 伝 承	瑞午の節句	瑞午の節句	七夕	七夕							
学 校 活 動	入学進級お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	入学進級お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	入学進級お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	入学進級お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	入学進級お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	入学進級お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	入学進級お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	入学進級お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	入学進級お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	入学進級お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立	入学進級お祝い献立 子どもの日献立 かみかみ献立
家 庭 ・ 地 域 と の 連 携	《食育たよりの発行》・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 青友会総会 給食試食会 オープンスクール	《食育たよりの発行》・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 青友会総会 給食試食会 オープンスクール	《食育たよりの発行》・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 青友会総会 給食試食会 オープンスクール	《食育たよりの発行》・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 青友会総会 給食試食会 オープンスクール	《食育たよりの発行》・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 青友会総会 給食試食会 オープンスクール	《食育たよりの発行》・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 青友会総会 給食試食会 オープンスクール	《食育たよりの発行》・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 青友会総会 給食試食会 オープンスクール	《食育たよりの発行》・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 青友会総会 給食試食会 オープンスクール	《食育たよりの発行》・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 青友会総会 給食試食会 オープンスクール	《食育たよりの発行》・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 青友会総会 給食試食会 オープンスクール	《食育たよりの発行》・朝食の大切さ・食中毒予防・夏休みの食生活 青友会総会 給食試食会 オープンスクール
《食に関する指導目標》	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を選び方 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を選び方 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を選び方 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を選び方 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を選び方 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を選び方 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を選び方 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を選び方 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を選び方 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を選び方 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化	①食の重要性 ②心身の健康 ③食品を選び方 ④感謝の心 ⑤社会性 ⑥食文化

平成26年度
「栄養教諭を活用した食育推進事業」報告書

【編集】

大分県教育庁体育保健課食育推進班

〒870-8503

大分県大分市府内町3丁目10番1号

TEL 097-506-5637

FAX 097-506-1866